

総合報告書

胃癌早期診断プロジェクト

保健 看護教育 大西 朝子

1. 緒言

コスタリカは、胃癌の死亡率が世界で一番高い国である。胃癌早期診断プロジェクトは、検診システムを導入し、胃癌を早期に発見し、治療することによって、胃癌の死亡率を低下させるのが目的である。このプロジェクトにおける保健看護教育の技術移転の範囲は非常に広く、検診者の受診前の啓蒙普及活動から、検診、治療の分野までを占める。到底それらの事を全て任期期間中に終了することは不可能である為、プロジェクト前半は、検診者の啓蒙普及活動および検診センターの立ち上げを目標として技術移転を行った。現在5000人以上の人達に検診センターは利用され、胃癌の早期発見になくはない地域保健基幹の一つとなっている。以下2年間（1995.10.19.から1997.10.18.まで）に行った技術移転の内容について報告を行う。

2. 技術移転内容

1) エバイスとの連携による集団検診への住民参加体制の確立

パイロット地区に指定されているバライソ、ロスサントス、グアダルルーベ、オレアルムノに於いて、検診開始前にエバイスの関係者の人達に対して、プロジェクトの説明会を開催した。説明会では、検査に来るに当たり必要な注意事項と、検査後の注意事項に対しての指導を主に行った。エバイスの人達が検診の必要性や、どのような検査が検診にて行われているかを理解していなければ、啓蒙普及活動はスムーズに進まない。しかし、同じ説明会を行っても担当地区によって受診率にばらつきがみられている。

2) 対象地区住民に対する検診参加のための啓蒙普及活動

啓蒙普及活動の為のパンフレットを作成した。パンフレットの内容は、なぜ検診が必要か、検診のシステム、どのような検査が行われるか等を説明した。パンフレットは、検査の招待状と共に検診対象者全員に届くシステムとした。

3) 検診センターにおける看護婦の仕事の確立

検診センターに於ける看護婦の役割は、検診者に対する援助と、検診センター内の環境整備、患者教育である。仕事内容は主に、胃透視の検査の介助、内視鏡検査の介助、瘻孔造影検査の介助、包交の介助、消耗品、薬品の請求、リネン類の補充、検診者の結果送付の確認、内視鏡未受診者に対してのフォロー等である。現在2名の准看護婦が働いているが、問題なく業務は遂行されており、センターに於ける技術移転は、ほぼ終了している。また、患者教育の一貫として、検査後の説明に使用するパンフレットと検診用ビデオを作成した。検診ビデオの作成の目的は、検査に対する不安の軽減と、看護婦の業務の時間短縮である。検診前にビデオを視聴してもらった後、検査を受けてもらう様にしている。

4) 検診センター内における啓蒙普及活動

検診受診者が使用できるように健康手帳を作成した。健康手帳の内容は、なぜ検診が必要か、検診システムや、検査がどのようにして行われるか、また、検診の結果が記載されるようになっており、検診後に検診結果と共に全員に届く様にした。

5) 検診センターにおける、コスタリカ大学看護学科の実習生の受け入れ

1997年4月から6月までの3カ月に、毎週木・金曜日に2ないし3名ずつ合計20名の看護学生を受け入れた。実習生には、センター内での看護婦の仕事内容の紹介、プロジェクトの主旨、検診の必要性について講義を行った。実習は、たった1日ではあるが、新しい刺激となった様である。

6) マックス・ペラルタ病院看護部に対する技術移転に必要な器材の供与

胃癌手術を受ける患者に対して必要な器材として、96年度には、点滴スタンド、包交車一式、救急カート、ネブライザー、低圧持続吸引器、血糖測定器、清式車、スクリーン、97年度分として、エアータオル、エアーマット、畜尿瓶、シャワーチェア、車椅子、ストレッチャー、防水シート、オムツカバーを供与し効果的に使用している。

7) カウンターパートと外科病棟看護婦に対する、胃癌手術患者の術前・術後患者の援助の仕方の指導

カウンターパートに対しては、術前に必要な検査項目、前処置について、患者の精神的なフォローの仕方、手術の見学、術後の患者への援助の仕方、術後起こりうる可能性のある合併症と予防の仕方、食事の指導、退院時の患者への指導項目を教育した。彼は、1997年8月から9月まで日本にて研修を受け、7割がたは理解をしている。外科病棟看護婦に対しては、時間的な余裕がなく、IVHの管理の仕方、包交の仕方、監視表の記載の仕方、ドレーン類の管理、経腸栄養の管理を指導したが、胃癌手術患者の管理の仕方より以前の基本的看護行為の指導から必要である。

3.問題点と今後の課題

1) マックスベラルタ病院看護部とセンターとの連携

胃癌手術の治療成績の向上を計る為には、看護部の絶大なる協力が必要であるが、今だにプロジェクトの主旨を理解していない人、あるいは理解したくないのかは解らないが、良き協力者が少ない。看護部に対して、コスタリカサイドのプロジェクトリーダーであるソラノ氏に、プロジェクトの主旨について、再三説明を行ってもらったが、看護部のプロジェクトに対する協力は非常に希薄であり、積極的な支援がなく、病棟への技術移転に支障をきたしている。

2) 外科病棟の看護婦に対しての技術移転

技術移転がスムーズに進まない理由の一つには、看護婦の考え方が保守的であり、新しい事を受け入れる事に対して非常に抵抗が強い事である。何かというと文化風習の違いを全面に出して、日本のやり方が理解出来ないと言うが、日本とコスタリカにおいて、看護の基本的な考え方に大きな違いはないと思われる。基本的な看護行為に対しても十分でなく、基本的なことまで指導が必要である。コスタリカに於ける看護婦と准看護婦の割合は、3対7程の割合である。主に患者の直接的な介助は、准看護婦が行っており、正看護婦は、医師の指示を受けるのが主な仕事で、医師のアシスタントの様である。仕事に対する責任感が乏しく、プロ意識に欠ける人が大半を占めており、プライドが高く、また向上心が無い。コスタリカに於いては、正看護婦と准看護婦の仕事は、はっきりと区別されている為か、他人の仕事には手を出さない。そのためか、協力体制がなく、まとまりがみられない。医師との関係も同様で、協力体制がない。医師の殆どが看護婦に対して高い信頼感を持っていない様である。コスタリカの医療システムを考えれば、それらのことは当り前の様であるのかもしれないが、質の高い医療を目指す為には、看護婦だけでなく医師の考え方も変わらなければならないと思われる。メンタル的な部分の改革は非常に難しい事であるが、その点が変わらなければ技術移転は進まないであろう。

4.総括

任期期間中一番苦勞したことは、何といたっても人員の確保であった。着任当初は、カウンターパートさえ決まっていない状態の中での検診センター開設への準備を一人で行う形となり、その後もセンターには、カウンターパート一名の配置で、センターの看護業務を稼働させなければならなかった。検診センターには最低でも2名の看護婦の人員が必要である。その為約10カ月間指導よりも労働力をコスタリカサイドに提供する形となってしまったことは、非常に残念な事であり、時間のロスであった。本来人員の確保は、コスタリカサイドの義務であるのにも関わらず、準備がなされてなく、再三の看護婦の増員の要請にも迅速な対応をしなかったことに対しては、コスタリカ側の怠慢と思える。その後もカウンターパートの交代や、せつかく配置になった看護婦が、病欠ばかりで仕事にならなかったりと人員の移動が激しく、指導しても継続されないことが多かった。

当プロジェクトに於いて看護婦の果たす役割は、非常に重要であるにもかかわらず、看護婦の役割を軽視しているところがあるように思える。今後、これから力を入れていかなければならない看護部への技術移転に関しても、プロジェクト開始時にコスタリカ側は、病院側に協力関係を依頼しておくべきであったのではないだろうか。センターが開設され、どんどん手術が行われるようになってからでも、病院看護婦の大半は、このプロジェクトの主旨さえ聞いていない、知らないといった人達が多かった。彼女たちにとっては、プロジェクトの開始が、自分達の仕事量を増やすだけのものと思っているところがあり、その後のプロジェクトの説明会にも聞く耳をもたないといったところがあった。もう少し前準備がうまく行えていれば、今のような看護部とのこじれはなかったのではないかと思われる。今後看護部との関係を改善するには、時間と努力と忍耐が必要であるが、このプロジェクトが中盤にさしかかり、胃癌手術の治療成績を上げる点にきているからには、看護部の協力が得られる様に進めていき、看護婦の技術レベルを上げられる様にしていかななくてはならない。そのためには、CAJAからの働きかけや、国内委員長来コ時に看護部へのプロジェクトに対する協力の要請をお願いしていただきたいと説に思う次第である。

Proyecto de Cáncer
Gástrico

SEKY90 DE RAYOS X (胃透視) Proyecto de Detección Temprana de Cáncer Gástrico

(目標) Objetivo Especifico	Producto	(数量) Cantidad Anual	(計画) Meta				(活動) Activ. Espec.	(責任者) Responsable
			1 Trim	2 Trim	3 Trim	4 Trim		
Detección Temprana de Cáncer Gástrico en una población definida y con mayor riesgo	Series Gastroduodenales (Radiografías)	6,750	1828	1687	1828	1407	1-Preparación de solución baritada y granulos efervescentes	Técnico R. X
							2- Rotulación de sobres para guardar placas radiográficas	Técnico R. X
Estudios diagnósticos en pacientes con sospecha de Cáncer Gástrico del Hosp. y fuera de la población en estudios	Serie Gastroduodenales (Radiografías)	50	14	12	14	10	3- Instrucción a cada pac. ante realización de Estudio Serie Gastroduodenal	Técnico R. X
							4- Realización de Series Gastroduodenales	Técnico R. X
Detección y atención de pacientes con Cáncer Gástrico	Sesión Clínica	225	61	56	61	47	5- Selección de Simágenes, impresión y revelado	Técnico R. X
	Archivo de Expedientes	6,800	1,842	1,700	1,842	1,416	6- Interpretación de estudios radiológicos	Radióloga y Tec. R. X
	Mantenimiento de Equipo	9	3	3	3	3	Sesión Clínica	Técnicos R. X
			6	6	6	6	Archivo de placas	Técnico R. X
		21				Limpeza reveladora	Técnico R. X	
						Preparación químicos (calibrar)	Técnico R. X	

Cuadro 116

Proyecto de Detección Temprana de Cáncer Gástrico

**Servicio de
Rayos X**

Consumo de Materiales por Servicio (消耗品 112ト)

Productos Utilizados	Cantidad Anual (年)	Cantidad Mensual (月)	Justificación (根拠根拠)
Bario	60 latas	5 latas	Estudios Radiológicos a 6800 pacientes
Granulos efervescentes	210 cajas	17 cajas	Estudios Radiológicos 6.800 pacientes
Licor Antiburbujas	36 frascos	3 frascos	Eliminar las burbujas del estómago durante estudio radiológico, mejorando la calidad del estudio.
Gastriviv	144 frascos 12 cajas	12 frascos	Medio hidrosoluble que se utiliza en post-cirugías o perforaciones de estómago pacientes post-operados
Ommipaque	100 frascos 4 Cajas	9 frascos	Medio hidrosoluble que se utiliza en post-cirugías o perforaciones de estómago pacientes post-operados
Películas radiográficas kodak 14x17EJR-ROM LIGHT	7.500 placas por año (15 Cajas de 500 Unidades)	625 placas	Necesarias y elementales para los estudios Radiológicos, tomando en cuenta que en ocasiones hay pacientes que necesitan más de una placa
Sobres para placas Radiográficas	6.800 sobres 68 paquetes de 100 Unidades	567 sobres	Para guardar las placas de cada paciente
Líquido revelador	6 Cajas 24 set	2 Set	Se necesita para el revelado de las placas incluye lavado de la areveladora
Acido fijador	8 Cajas 30 Set	3 Set.	Se necesita para el revelador de las placas
Toallas absorbentes	200 rollos	16 rollos	Necesarias para que los pacientes se limpien después de los estudios.

Cuadro de Producción

Proyecto de Detección Temprana de Cáncer Gástrico

Servicio de Gastroenterología (内視鏡)

- 目 標 - Objetivo Específico	Producción	- 数 - Cantidad	Descripción	- 目 標 - Meta				- 実 行 部 門 - Actividad Específica	- 担 当 者 - Responsable
				1 Trim	2 Trim	3 Trim	4 Trim		
Realizar estudios de Endoscopia (Gastroscopios) diagnósticos y terapéuticos y de control de la población definido para el Proyecto	Endoscopias	2250	Estudios Endoscópicos	609	562	609	470	Preparación de equipo Pistas listas de los pacientes referidos por la Radiología Chequear control de los pacientes que se le realizó biopsia archivos de estos y embargados en patología Cuidado del endoscopio cada vez que se realiza un procedimiento y al final del día	Técnico en Gastroenterología
Realizar estudios de Endoscopia (Gastroscopios) diagnósticos y terapéuticos y de control de la población que no pertenecen a la población en estudio, adscritos al Hospital	Endoscopias	3600	Estudios Endoscópicos	975	900	975	750	Procedimiento Endoscópico o más procedimientos especiales como polipectomía, mucossectomía y toma de biopsias Interpretación de los estudios (reportes)	Gastroenterólogo
								Preparar los casos viejos para la sesión clínica Sesión clínica	Gastroenterólogo y Técnico

Pag #1

Proyecto de Detección Temprana de Cáncer Gástrico

Consumo de Materiales por Servicio (消耗品リスト)

Servicio de
Gastroenterología.

Productos Utilizados	Cantidad Anual	Cantidad Mensual	Justificación
Rollos Slide film Kodak 100 de 36 Exposiciones	250 rollos	20 rollos	Para utilizar en el equipo de endoscopia
Papel para impresora color UPC 1010 Olimpos	60 cajas	5 cajas	Para la impresora de la sala de endoscopia.
Cassette para UHF Sony	24 unid	2 unid	Para grabar estudios endoscópicos
Taponos de repuesto para canal de biopsia Olympus GF7130	104 unid	9 unid	Para el canal del endoscopio
Lámpara fuente de luz Olympus CLV-V 20	6	(dura dos meses)	Para el equipo de endoscopia
Filtros de repuestos para aspirador Olympus	60	5	Para el aspirador endoscópico
Riñones pequeños y grandes	12 de cada uno		Uso servicio de endoscopia.
Palanganas plásticas para lavado del endoscopio	2		Para el lavado del endoscopio
Cepillos para manos	2		Para el lavado de manos
Esponjas	12	1	Lavador de endoscopio
Bandas elásticas para várices esofágicas Olimpos	8 set con 6 bandas cada una	1 por mes aproximado	Para várices esofágicas

Consumo de Materiales por Servicio

Servicio de
Endoscopia.

Productos Utilizados	Cantidad Anual	Cantidad Mensual	Justificación
Pañeras	2		Para colgar paños para que los pacientes los utilicen
Canastas para ropa	2		Para la ropa sucia.
Indigo carmín ampollas	300	25 unidad	Se necesita para tinciones de estómago
Solución de lugol	15 frascos	2 frascos	Es necesario para tinciones de esófago
Tiosulfato de sodio	2 cajas con 50 unidades cada una	9 unidades	Para evitar la esofagitis
Glutaldehido	72 galones	6 galones	Esterilizante
Hibiscrub	30 galones	3 galones	Jabón para limpieza
Pinzas para biopsia endoscópica	4		Para toma de biopsia y tratamiento
Pinza de Aza para polipectomía 5L	4		Para toma de biopsia y tratamiento
Pinza para extracción cuerpo extraño JG 45L	4		Para toma de biopsia y tratamiento
Cajas de Clips para microsectomía MD 59	5		Para microsectomía
Pinza para clips	4		Para hemostasia
Aceite silicone para valvulas de endoscopios	8 frascos		Para válvulas endoscópicas

Cuadro # 6

Pag #3

Proyecto de Detección Temprana de Cáncer Gástrico

Consumo de Materiales por Servicio

Servicio de Gastroenterología

Productos Utilizados	Cantidad Anual	Cantidad Mensual	Justificación
Limpiador de lente de endoscopio Olimpos	24 unidades	2 unidades	Para limpieza de lente
Chupetas para endoscopio Olimpos	24 unidades	2 unidades	Para protección de endoscopio
Frasco de vidrio para aspirador endoscópico Olimpuas KV	2 unidades		Para aspirador del endoscopio
Papel filtro	3 cajas		Para biopsias
Etiquetas para rotular biopsias	1500 etiquetas	125 etiquetas	Para rotular las biopsias de los pacientes que se envían a patología
Lápiz rojo Lápiz azul	10 cajas de 6 unidades de cada color	1 caja	Para hacer los dibujos de las fotografías en los expedientes clínicos
Tarjetas amarillas de biopsia	1500 tarjetas	125 tarjetas	Para solicitar biopsias
Frascos para biopsias	1500 frascos	125 frascos	Traslado de la biopsia tomada
Cateter para tinción endoscópica equipo Olympus	4		Para tinción endoscópica
Cateter para electrocoagulación ED 3C Olympus	4		Para electrocoagulación
Cateter para várices esofágicas NM 24L	6		Para inyección de várices esofágicas
Cateter de balón plástico dilatador endoscópico Olimpos	4		Para dilatación endoscópica

Cuadro de Producción

Proyecto de Detección Temprana de Cáncer Gástrico

Servicio de Ultrasonido (超音波)

Objetivo Específico	Producto	Cantidad	Descripción	Meta				Actividad Específica	Responsable
				1° Trim	2° Trim	3° Trim	4° Trim		
Realización de Estudios de Ultrasonido Diagnóstico y control de pacientes de una población determinada	Ultrasonidos	225	Estudios de Ultrasonido	61	56	61	47	Realización Exploración Sonográfica	Radióloga
	Ultrasonido	1125	Estudios de Ultrasonido	305	281	305	234	Impresión de Reportes y Resultados	

Cuadro # 6

Proyecto de Detección Temprana de Cáncer Gástrico

Consumo de Materiales por Servicio

Servicio de Ultrasonido

Productos Utilizados	Cantidad Anual	Cantidad Mensual	Justificación
Gel para ultrasonido	12 cajas	1 Caja	Indispensable para el funcionamiento del transductor
Kiteco	41 almohadillas	4 unid.	Para la exploración de pared abdominal
Papel para Ultrasonido	29 cajas con 4 rollos cada uno	10 rollos	Necesarios para tomar fotografías de los estudios que más de un paciente se lleva más de 4 fotos

3-16-03-011

11-50-02-0

Projeto de Detecção Temprana de Câncer Gástrico

Serviço de Enfermeria. (看護)

Objetivo Específico	Produto	Cantidad Anual	Descripción	Meta				Actividad Específica	Responsable
				1º Trim	2º Trim	3º Trim	4º Trim		
Preparación paciente examen radiológico	Entrevista y llenado de cuestionario epidemiológico pacientes de Proyecto	6750	Preparación de Pacientes	1828	1687	1828	1407	1- Completar datos clínicos e historia clínica 2- Toma de signos vitales 3- Indicaciones antes de los estudios (cambio de ropa para realizar examen)	Auxiliar de Enfermeria
Preparación paciente examen Endoscopia	Pacientes Proyecto	2250	Preparación de Pacientes	609	562	609	470	1- Toma de presión pulso y temperatura 2- Instrucción al paciente antes del examen	Auxiliar de Enfermeria
	Pacientes No proyecto								
		3600		975	900	975	750	3- Aplicación de anestésico local y medicación al paciente 4- Indicaciones posteriores al examen	

**Cuadro de Producción
2**

Proyecto de Detección Temprana de Cáncer Gástrico

Servicio de Enfermería

Objetivo Específico	Producto	Cantidad anual	Meta					Actividad Específica	Responsable
			1° Trim	2° Trim	3° Trim	4° Trim	5° Trim		
Asistencia de el Enfermero Profesional en la detección y tratamiento de pacientes con cáncer gástrico y otros patológicos.	Preparación del carro de curaciones	225						1- Preparación carro de curaciones para pacientes internados	Enfermero Profesional
	Visita con el personal médico a salones de cirugía pacientes internados	450	61	56	61	47	2- Curaciones a pacientes internados		
Supervisión y administración de Servicio de Enfermería en el Centro de Detección	Supervisión y control de acciones realizadas por las auxiliares de enfermería	225	61	56	61	47	Control de calidad	Enfermero Profesional	
	Colaboración con personal médico en procedimientos especiales a pacientes	450	122	112	122	94	Asistir a los médicos		

Quadro de Produção
#3

Projeto de Detecção Temprana de Câncer Gástrico

Serviço de Enfermeria

Objetivo Específico	Produto	Cantidade anual	Descrição	Meta				Atividade Específica	Responsável
				1º Trim	2º Trim	3º Trim	4º Trim		
Assistência de Enfermeria na Detecção y Tratamiento de pacientes con Cáncer Gástrico y otras patologías	Sesiones Clínicas	225	Sesiones	61	56	61	47	Assistência a sesiones para analisis de casos vistos en el día.	Enfermero Profesional y Auxiliares de Enfermeria
	Docencia en Servicio para estudiantes de Enfermeria profesionales en su campo	45	Docencia a estudiantes de Enfermeria y Profesionales en Enfermeria	12	11	12	10	Instrucciones Métodos y Procedimientos utilizados en enfermeria en pacientes con Cáncer Gástrico y otras patologías	Enfermero Profesional
Supervisión y Administración en el Centro de Detección	Control de existencias de medicamentos	45		12	11	12	10	Control de Existencia de Medicamentos utilizados en enfermeria	Enfermero Profesional

Cuadro # 6

Proyecto de Detección Temprana de Cáncer Gástrico

Consumo de Materiales por Servicio

Servicio de Enfermería

Productos Utilizados	Cantidad Anual	Cantidad Mensual	Justificación
Aplicadores	4800.00 unidades	400 unidades	Curaciones de pacientes post-operados (uso diario en el proyecto)
Espátulas	2400.00 unidades	200 unidades	Para procedimientos especiales
Gasillas estériles	720 unidades	60 unidades	Para sujeción de drenos y sonda nasogástrica
Algodón en rollo	96 rollos	8 rollos	Para limpieza de área de punción intramuscular e intravenosa
Alcohol	96 galones	8 galones	Para limpieza de área de punción intramuscular e intravenosa
Yodo de Povidone	96 botellas	8 botellas	Para limpieza área de curación
Xilocaina en Spray	288 botellas	24 botellas	Como anestésico faringeo
Aldrox	144 botellas	12 botellas	Administración oral a paciente post-biopsia
Agarolato	420 frascos	140 frascos	Administración oral a paciente post- estudio radiológico
Solución anti burbujas	288	24	Para preparar los pacientes para estudios endoscópicos
Atropina ampollas	3840 ampollas	320	Para controlar la producción de saliva y jugo gástrico
Buscapina ampollas	3840 ampollas	320	Para disminuir la peristalsia gástrica
Voltarén	144 ampollas	12 ampollas	En caso de que el paciente presente dolor

Proyecto de Detección Temprana de Cáncer Gástrico**Consumo de Materiales por Servicio****Servicio de
Enfermería**

<i>Productos Utilizados</i>	<i>Cantidad Anual</i>	<i>Cantidad Mensual</i>	<i>Justificación</i>
<i>Dexametasona</i>	<i>96 ampollas</i>	<i>8 ampollas</i>	<i>Procedimientos especiales</i>
<i>Clorotrimetón</i>	<i>240 ampollas</i>	<i>20 ampollas</i>	<i>En caso de reacción alguno de los medicamentos utilizados</i>
<i>Plasil ampollas</i>	<i>144 ampollas</i>	<i>12 ampollas</i>	<i>En caso mareo y vómito</i>
<i>Vitamina K</i>	<i>144 ampollas</i>	<i>12 ampollas</i>	<i>En caso de sangrado</i>
<i>Cimetidina</i>	<i>288 ampollas</i>	<i>24 ampollas</i>	<i>Se utiliza en suero para pacientes de polipectomía y mucosectomía</i>
<i>Dormicum</i>	<i>96</i>	<i>8</i>	<i>Para tranquilización de pacientes antes de estudio endoscópico</i>
<i>Lidocaina 2% Anestesia local</i>	<i>244</i>	<i>12</i>	<i>Anestesia local antes de estudio endoscópico</i>
<i>Adrenalina</i>	<i>96</i>	<i>24</i>	<i>En caso de Shock</i>
<i>Espadadrapo Transparente</i>	<i>144</i>	<i>12</i>	<i>Para curaciones</i>
<i>Espadadrapo de seda</i>	<i>96</i>	<i>8</i>	<i>Para sujetar vías y sonda nasogástrica</i>
<i>Espadadrapo especial trasporo</i>	<i>96</i>	<i>8</i>	<i>En procedimientos especiales</i>
<i>Conexión venopack</i>	<i>240</i>	<i>20</i>	<i>Conexiones para sueros</i>
<i>Intracare</i>	<i>240</i>	<i>20</i>	<i>Para canalizar tomar vías</i>
<i>Parche tegaderm</i>	<i>660</i>	<i>80</i>	<i>Para cubrir drea para subclavia</i>
<i>Conexión para transfundir sangre</i>	<i>240</i>	<i>20</i>	<i>Para administrar soluciones especiales y derivados sanguíneos</i>

Consumo de Materiales por Servicio

Servicio de Enfermería

Productos Utilizados	Cantidad Anual	Cantidad Mensual	Justificación
Bolsa Colectora de orina	240	20	Necesaria para adaptar a S.N.G. a gravedad.
Sonda Nasogástrica	240	20	Para evacuar cavidad gástrica
Sondra Cateter urológico	240	20	Como sistema de drenaje en incisión quirúrgica
Sonda de Aspirar	288	24	Como drenaje en incisión quirúrgica
Agujas # 18 G 3/2	480	40	Para punción de pleura
Curitas corrientes Sanaplas	12 Cajas	1 Caja	Para cubrir sitio de punción en piel
Solución glucosada 5% (1000 cc)	96	8	Para administrar solución endovenosa
Solución glucosada 5% (500 cc)	96	8	Para administrar solución endovenosa
Solución mixta (1000 cc)	192	16	Solución endovenosa para paciente polipectomía y mucossectomía
Solución mixta (500 cc)	96	8	Solución endovenosa para paciente polipectomía y mucossectomía
Solución dextrosa 50% - 50 cc	96	8	Para casos de hipoglicemia
Solución fisiológica 250cc	96	8	Para realizar curación y procedimientos especiales
Agua bidestilada	384	32	Para dilución de medicamentos.
Diazepán ampollas	240	20	Para aplicación como relajante
Nifedipina capsulas	240	20	Para uso en pacientes hipertensos

Cuadro # 6

Pag #4 Proyecto de Detección Temprana de Cáncer Gástrico

Consumo de Materiales por Servicio

Servicio de
Enfermería

Productos Utilizados	Cantidad Anual	Cantidad Mensual	Justificación
Envases plásticos con tapa	6720 unidades	560 unidades	Se entrega uno por paciente con agarofato posterior a estudio radiológico
Guantes estériles	4800	400	Para procedimientos especiales
Guantes descartables	4800	400	Para procedimientos especiales
Jeringas 3cc.	9600	800 unid.	Para inyección intramuscular e intravenosa
Jeringas 5cc.	4800	400 unid	Para inyección intramuscular e intravenosa
Jeringas 10cc	2400	200 unid	Para inyección intramuscular e intravenosa
Jeringas 20 cc.	480	40 unid	Para inyección intramuscular e intravenosa
Jeringas 50 cc.	480	40 unid	Procedimientos especiales 2.44-01 212
Agujas # 21 x 1/2	14.400	1200 unid	Para inyección intramuscular e intravenosa
Agujas #18	1.440	120 unid	Procedimientos especiales
Vasos descartables medianos	960	80 unid	Para preparación solución antiburbujas
Filos bisturi	480	40 unid	Procedimientos especiales
Claves de tres vías	720	60 unid	Procedimientos especiales
Lidocaina en jalea	720	60 unidades	Lubricante anestésico en endoscópico
Cuadros gaza estéril	4800 paquetes	400 paquetes	Curaciones y procedimientos
Torundas gaza estéril	2400 paquetes	200 paquetes	Curaciones y procedimientos
Tiras para glucometro	48 cajas con 25 tiras	4 cajas	Para medir el glicemia
Apósito transparente Tegaderm	4 cajas con 100 unid cada una		Curaciones y procedimientos

Consumo de Materiales
Proyecto de Detección Temprana de Cáncer Gástrico

**Servicio de
 Enfermería**

Productos Utilizados	Cantidad Anual	Cantidad Mensual	Justificación
Bolsa colestomía con parches	12 cajas	1 caja	Para cambio PRN a paciente colostomizado
Jeringas de insulina	480	40 unidades	Para aplicación insulina a paciente diabético posterior a estudios
Hilos Seda 3-0 con aguja cortante	240	20 hilos	Para procedimientos especiales
Hilo Seda 2-0 con aguja cortante	240	20 hilos	Para procedimientos especiales
Hilo nylon 3-0 con aguja cortante	240	20 hilos	Para procedimientos especiales
Hilo simple con aguja cortante	240	20 hilos	Prodedimientos especiales
Heparina	2 frascos	24 frascos	Equipar carro de paro
Hidrocortizona	48 frascos	4 frascos	Equipar carro de paro
Bicarbonato de sodio	240 ampollas	20 ampollas	Equipar carro de paro
Glucorato de calcio	72 ampollas	6 ampollas	Equipar carro de paro
Diazepán	72 ampollas	6 ampollas	Equipar carro de paro
Epinefrina	72 ampollas	6 ampollas	Equipar carro de paro

Proyecto de Detección Temprana de Cáncer Gástrico

Servicio de Enfermería Consumo de Materiales por Servicio

<i>Productos Utilizados</i>	<i>Cantidad Anual</i>	<i>Cantidad Mensual</i>	<i>Justificación</i>
<i>Cuadros gaza no esteril</i>	<i>50.400 cuadros</i>	<i>4.200 cuadros</i>	<i>Para protección prótesis dental y procedimientos</i>
<i>Servilletas</i>	<i>768 rollos</i>	<i>16 rollos</i>	<i>Uso pacientes posterior a estudios radiológico y endoscópico</i>
<i>Mascarilla con nebulizador</i>	<i>384</i>	<i>32</i>	<i>Para nebulizar paciente con bronco espasmo</i>
<i>Salbutamol líquido para nebulizar</i>	<i>12</i>	<i>1</i>	<i>Para nebulizar paciente con bronco espasmo</i>
<i>Pericraneales</i>	<i>480</i>	<i>40</i>	<i>Procedimientos especiales</i>
<i>Puñeras para identificación de pacientes</i>	<i>240</i>	<i>20</i>	<i>Para uso en pacientes de polipectomía y mucossectomía</i>

Cuadro # 6

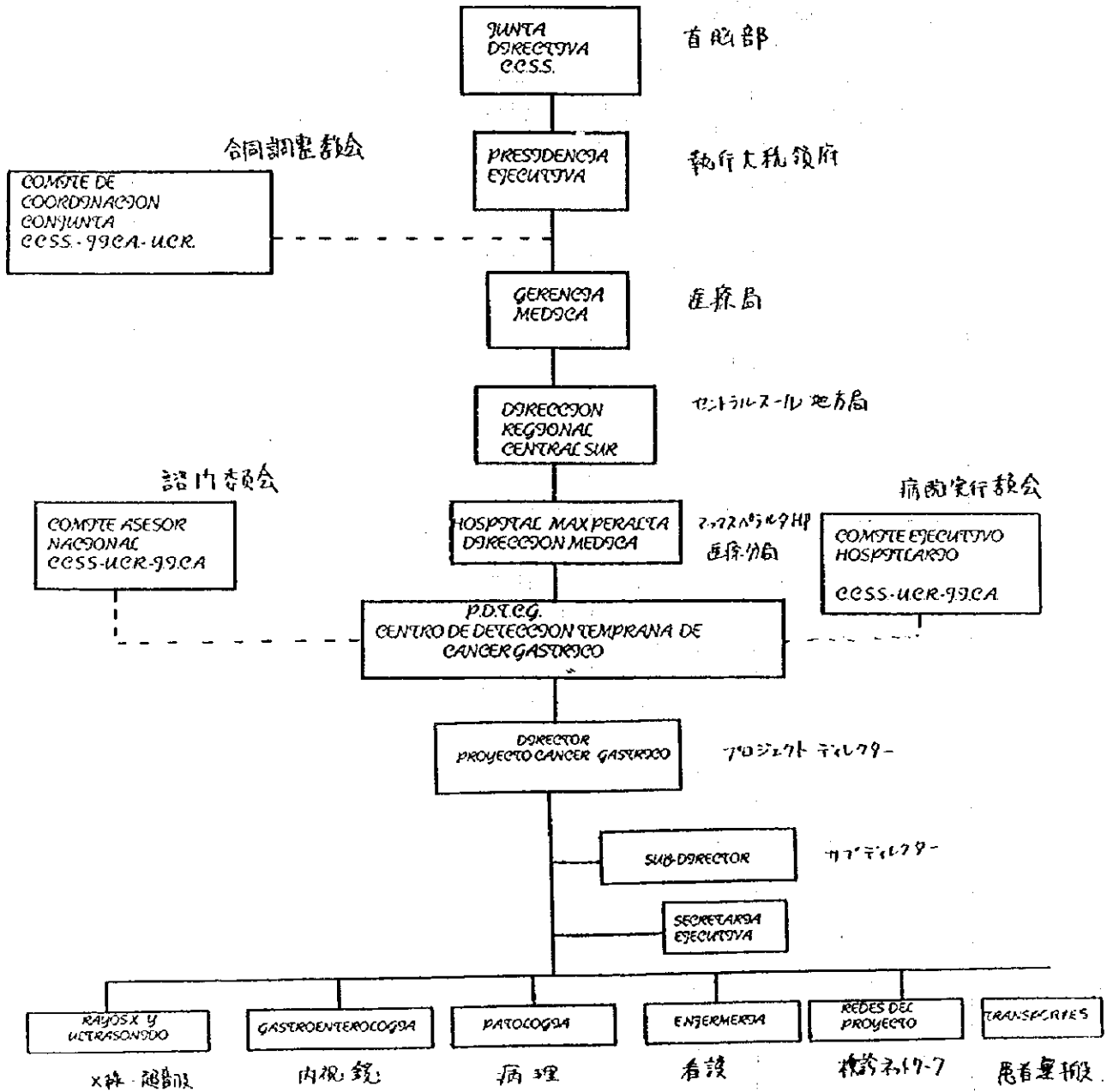
Pag #7 **Proyecto de Detección Temprana de Cáncer
Gástrico**
Consumo de Materiales por Servicio

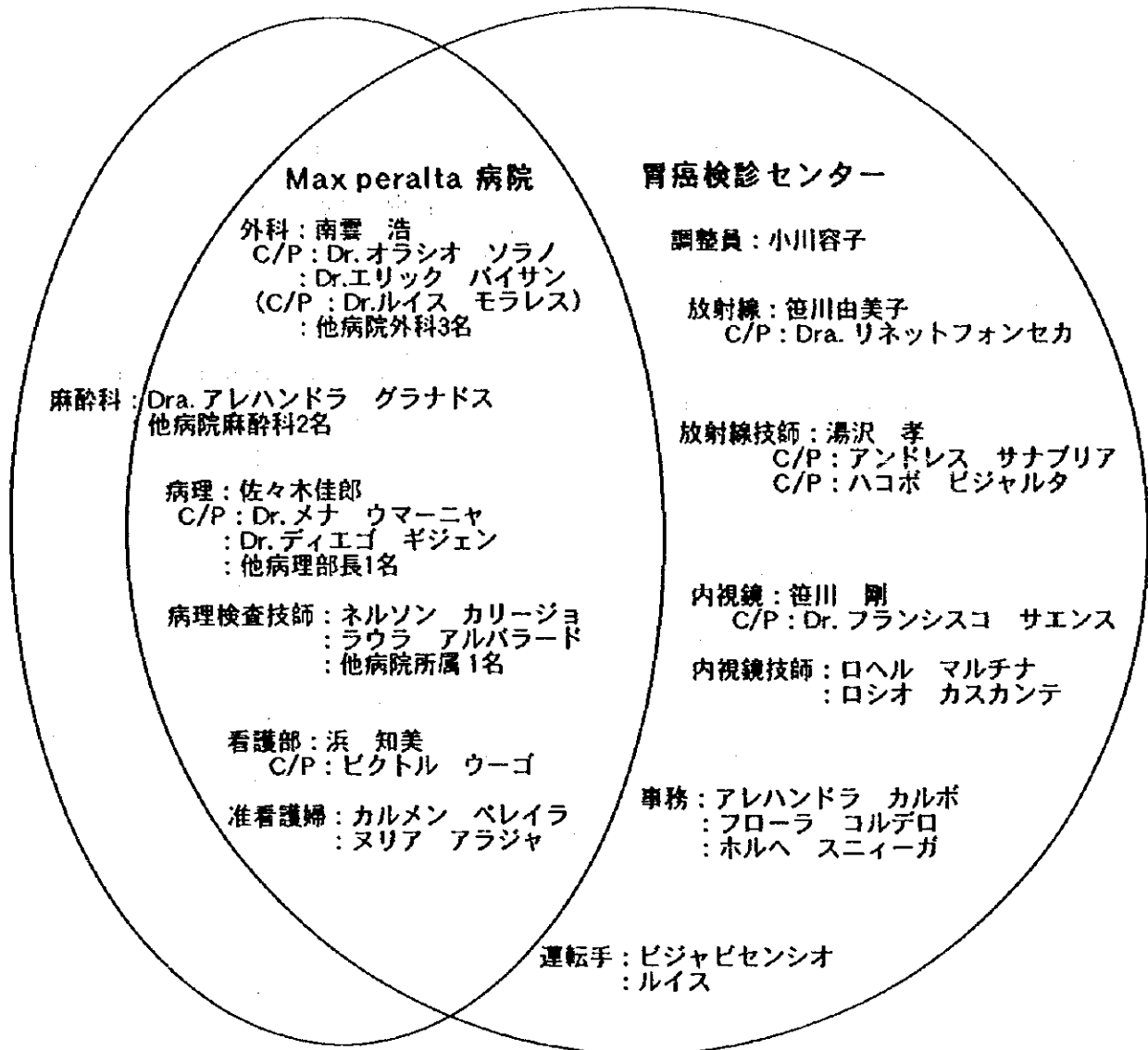
Servicio de Enfermería

Productos Utilizados	Cantidad Anual	Cantidad Mensual	Justificación
Propranolol	48 ampollas	4 ampollas	Para carro de paro
NTG	12 ampollas	1 frasco	Para carro de paro
Digoxina	48 ampollas	4 ampollas	Para carro de paro
Clorofeniramina	60 ampollas	5 ampollas	Para carro de paro
Definilhidantoina	24 ampollas	2 ampollas	Para carro de paro
Furosemida	108 ampollas	9 ampollas	Para carro de paro
Lidocaina	240 ampollas	20 ampollas	Para carro de paro
Amiofilina	24 ampollas	4 ampollas	Para carro de paro
Metilprednisolona	48 frascos	4 frascos	Para carro de paro
Voltarén	24 ampollas	5 ampollas	Para carro de paro
Salbutamol	72 ampollas	6 ampollas	Para carro de paro
Oradexon	120 ampollas	10 ampollas	Para carro de paro
Atropina	72 ampollas	6 ampollas	Para carro de paro
Sulfato de magnesio	24 ampollas	2 ampollas	Para carro de paro
Agua biodestillada	120 ampollas	5 ampollas	Para carro de paro

ORGANOGRAMA 組織図

PROYECTO DE DETECCIÓN TEMPRANA DE CANCER GASTRICO





胃癌検診センターの人員配置とMax Peralta病院の関係

AJA COSTARRICENSE DE SEGURO SOCIAL

HOSPITAL DR. MAX PERALTA. Tel:551-0641 Fax: 591-1161 APDO.302

Caja Costarricense de Seguro Social
Hospital Dr. Max Peralta
Tel:551-0611; Fax:591-1161

SISTEMA FORMULACION DE PRESUPUESTO 1998
Artículos Digitados por:PROYECTO CANCER GASTRICO

Pág. : 1

Fecha de Reporte:26/06/97

Hora de Reporte:08:54:35

Código	Descripción	Tip.	Cantidad	P. Unit.
1-10-52-6660	DIATRIZOATO DE MEGLUMINA 66 % CON D	A	144.000	8,500
1-80-02-0590	TONER, SEGUN CARACTERISTICAS Y ESPE	A	15.000	4,550
2-06-01-0380	CASSETTE PARA VIDEO-CASSETTE DE ECO	A	24.000	700
2-06-01-1857	PAPEL PARA IMPRESORA DE VIDEO, SEGU	A	60.000	25,000
2-24-01-0460	PINZA PARA BIOPSIA, SEGUN TIPO, CAR	A	17.000	115,000
2-48-07-0610	LAPIZ PARA MARCAR, SEGUN TIPO, PRES	A	60.000	500
2-48-09-0910	VASOS DE CARTON CERADOS DE 90 MILIM	A	5,000.000	25
2-51-01-0010	ACEITE DE SILICON SEGUN CARACTERIST	A	8.000	1,500
2-66-01-0130	CÁTERER DE DIFERENTES TIPO, PARA USA	A	17.000	76,000
2-66-01-0500	FIJADOR AUTOMATICO DE PELICULA RADI	A	30.000	22,000
2-66-01-1220	PELICULA RADIOGRAFICA, DE 35 X 43 C	A	7,500.000	1,100
2-66-01-3030	REVELADOR, REFORZADOR PARA 20 GALON	A	24.000	22,000
2-84-01-0500	PALANGANA MEDIANA, EN ACERO INOXIDA	A	2.000	1,500
2-88-61-0260	PAPEL PARA IMPRESORA. SEGUN CARACTER	A	29.000	5,000
2-88-61-0275	PAPEL TERMICO, SEGUN CARACTERISTICA	A	5.000	3,800
2-88-63-1340	TIRAS REACTIVAS P/DETERMINACION DE	A	48.000	6,800
2-94-01-0560	APLICADORES DESCARTABLES, CON ALGOD	A	4,800.000	5
2-94-01-2530	TRANSPORO' O ESPARADRAPO PLASTICO	A	6.000	12,000
2-94-02-7730	SUTURAS SINTETICAS ABSORBIBLES Y NO	A	12.000	17,000
4-10-01-0140	PRESNAS METALICAS PARA PAPELES (CLI	A	150.000	250
4-10-01-0230	CINTA PARA MAQUINA DE ESCRIBIR, EN	A	6.000	3,000
4-10-01-0340	PRESNAS METALICAS (FASTENERS), SEGU	A	150.000	350
4-10-01-0350	GOMERO, SEGUN CARACTERITICAS Y ESPE	A	12.000	400
4-10-01-0380	GRABAS METALICAS PARA USO EN OFICIN	A	20.000	300
4-10-02-0010	ESPONJA DE HULE PARA AGUA, SEGUN CAR	A	12.000	350
4-10-02-0055	BORRADOR SEGUN CARACTERISTICAS Y ES	A	6.000	600
4-10-02-0122	LAPICEROS, SEGUN CARACTERISTICAS Y	A	40.000	250
4-10-02-0260	TIJERA PARA CORTAR PAPEL. SEGUN CAR	A	4.000	600
4-20-08-0020	PELICULA P/DIAPOSITIVA A COLOR 64 Y	A	250.000	2,500
4-20-11-0400	LAPIZ PARA DIBUJO, SEGUN CARACTERIST	A	60.000	250
4-30-02-0080	CEPILLO PEQUENO DE MANO DE PLASTICO	A	2.000	400
4-30-02-0150	TOALLAS DE PAPEL.	A	200.000	150
4-40-01-0020	AGENDA, SEGUN TIPO, CARACTERISTICAS Y	A	8.000	1,500
4-50-02-0160	PAPEL CARBON TAMANO CARTA EN CAJA D	A	5.000	1,500
4-50-02-0280	PAPEL MIMEOGRAFO 20 LBS. DE 22 X 28	A	24.000	1,500
4-50-02-0328	PAPEL PARA FACSIMILE, SEGUN CARACTE	A	12.000	750
4-60-02-4000	SOBRES SIN IMPRESION DE PAPEL TIPO	A	1,000.000	50
4-60-08-0220	FRASCO DE 15 ML., AMBAR TAPA PLASTI	A	1,500.000	75
4-80-03-0020	DISKETTE, SEGUN CARACTERISTICAS Y E	A	12.000	250
4-80-05-0017	CARTUCHAS DE TINTA PARA IMPRESORA D	A	12.000	5,000
4-80-05-041	LIQUIDO LIMPIADOR DE PANTALLAS DE C	A	24.000	600
5-40-01-0422	GABACHA LARGA BLANCA, DE DRIL, PARA	A	20.000	5,000
5-40-05-0060	UNIFORME BLANCO PARA ENFERMERA Y AU	A	4.000	7,000
7-25-01-0020	ARCHIVO DE METAL, SEGUN CARACTERIST	A	1.000	20,000
7-50-34-0300	LAMPARA FRONTAL, ADAPTABLE A LUZ FR	A	6.000	3,000
7-90-01-0060	COMPUTADOR UNIDAD DE PROCESO (CPU)	A	1.000	130,000
8-48-03-0180	CANASTAS SEGUN TIPO, MARCA Y CARACT	A	2.000	10,000
8-48-06-0900	TAPON, SEGUN TIPO, MARCA Y CARACT.	A	104.000	695

Caja Costarricense de Seguro Social
Hospital Dr. Max Peralta
Tel:551-0511; Fax:591-1161

SISTEMA FORMULACION DE PRESUPUESTO 1998
Artículos Digitados por:PROYECTO CANCER GASTRICO

Pág. : 2

Fecha de Reporte:26/06/97

Hora de Reporte:08:54:38

Código	Descripción	Tip.	Cantidad	P. Unit.
8-48-29-0105	BANDAS DE HULE, SEGUN CARACTERISTICA	A	8.000	20,000
8-56-01-2860	FILTROS, TODO TIPO SEGUN EQUIPO, MA	A	20.000	800
8-56-01-4820	SELLOS DE HULE, TODOS LOS TIPOS, SE	A	6.000	350
8-56-01-5000	TAPAS, TODOS LOS TIPOS Y TAMANOS	A	5,000.000	5
«***** ULTIMA LINEA *****»				

* 人件費も含め、総額 45,000,000 円
(約 12,500,000 円) の予算。

Caja Costarricense de Seguro Social
 Hospital Dr. Max Peralta
 Tel:551-0611; Fax:591-1161

SISTEMA FORMULACION DE PRESUPUESTO 1998 Pág. : 1
 Datos Digitados en Serv. No Pers. por:PROYECTO CANCER GASTRICO

Fecha de Reporte:26/06/97 Hora de Reporte:08:54:27

Cuenta	Descripción	Monto	Unit.	Cantidad	M.	Ti.
2140	PASAJES	240		30	A	
2134	VIATICOS	1,200		30	A	
2134	VIATICOS	1,200		240	A	
2134	VIATICOS	1,200		250	A	
2140	PASAJES	500		100	A	
***** ULTIMA LINEA *****						

Cuadro # 6

Proyecto de Detección Temprana de Cáncer Gástrico

Consumo de Materiales por Servicio

Servicio de Oficina
Administrativa

(フロジエト・オフィス消耗品リスト)

Productos Utilizados	Cantidad Anual	Cantidad Mensual	Justificación
Computadora para integrarse a la Red del Hospital	1		Necesaria para uso de la Jefatura conectada a la Red del Hospital
Maskin Tape	6 unidades		Para uso
Cinta Scotch.	6 unidades		Para oficina administrativa y recepción.
Grapas Standar	20 cajas		Necesaria en Oficina Administrativa, Recepción Rayos X, Endoscopia y Emfermeria
Papel Carbon	5 cajas		Necesaria en Oficina Adminsitrativa y Recepción, para la documentación, recetas, exámenes etc
Filminas	5 cajas		Necesarias en conferencias a nivel nacional e intenacional del Proyecto
Elips Medianos	20 cajas		Necesarias en la Oficina Administrativa, en recepción para los expedientes de pacientes y las otras áreas del proyecto
Pailot rojo-negro y azul			Oficina Adminsitrativa, recepción rotulación expedientes,
Tinta para almohadilla	6 cajas		Uso en oficina Administrativa, Recepción y demás dependencias del Proyecto
Faid manilla tipo carta	6 cajas		Necesario en oficina Administrativa, recepción y Gastroenterología
Tinta para impresoras Apple Printer oficina Adminsitrativa	3 toner		Impresora del Dr. Sasagawa

Cuadro # 6

Pag #2 Proyecto de Detección Temprana de Cáncer Gástrico

Consumo de Materiales por Servicio

**Servicio Oficina
Administrativa**

Productos Utilizados	Cantidad Anual	Cantidad Mensual	Justificación
Tinta p/ Impresora Color Syle Whiter 1500 Apple	6		Para dos impresores, una oficina administrativa y la otra de Ultrasonido
Tinta p/ Impresora Canon I9220 Canon	4		Impresora oficina Administrativa.
Toner de tinta para fotocopidora Canon NP 1020	6		Fotocopidora Oficina Administrativa.
Toner de tinta para fotocopidora Toshiba 1210	6		Uso de fotocopidora
Cinta para máquina de escribir Canon QS100	6		Máquina de Escribir Eléctrica Oficina Administrativa
Borradores para máquina de Escribir punto naranja Canon QS100	6		Máquina de Escribir Eléctrica Oficina Administrativa
Sellos	6		Necesarios en oficina Administrativa
Resmas de papel bon	24 resmas de 500 unidades cada una	2 resmas de 500 unidades cada una	Para utilizar en oficina Administrativa y las dos fotocopidoras
Grapadoras grandes	7		Para oficina Administrativa 3 escritorios, Recepción, Ultrasonido, Gastroenterología y Enfermería.
Cajas de Grapas	20 Cajas		Uso en diferentes áreas del Proyecto
Blok de viáticos	2		Uso en Oficina Administrativa

Consumo de Materiales por Servicio
Servicio de Oficina
Administrativa

Productos Utilizados	Cantidad Anual	Cantidad Mensual	Justificación
Solicitud para hospitalización	6		Uso de los médicos del Proyecto
Acciones de personal	6 blok		Uso oficina administrativa
Comunicación al trabajador	3 blok		Uso oficina administrativa
Disfrute de vacaciones	6 blok		Uso oficina administrativa
Papel de fax	12 rollos		Necesario para oficina administrativa
Correctores blancos	12 und.		Uso de oficina y otras
Carpetas colgantes tamaño oficio	5 cajas		Uso en archivos de oficina Administrativa
Calculadora eléctricas	2		Oficina Administrativa
Archivo	1		Oficina Administrativa
Movimientos de personal	6		Oficina Administrativa
Solicitudes Caja Chica	6		Oficina Administrativa
Memorandum	6		Oficina Administrativa
Agendas de escritorio	8		Para cada dependencia del Proyecto
Gomeros	12		Para cada dependencia del Proyecto

Cuadro # 6

Proyecto de Detección Temprana de Cáncer Gástrico**Consumo de Materiales por Servicio****Servicio de Recepción**

Productos Utilizados	Cantidad Anual	Cantidad Mensual	Justificación
Resmas de papel bon	70 resmas de 500 hojas cada una	6 resmas de 500 hojas cada una	Confección de expedientes por cada paciente, cuestionario epidemiológico, resultados de exámenes, hojas para estudios Gastroenterológicos, Rayos X, las polipectomía, fotocopias etc.
Expedientes Médicos	68 cienes	6 cienes	Abrir expedientes a pacientes de proyecto y no proyecto
Toner de tinta para improra apple	12 cajas	1 caja	Necesaria para imprimir, expedientes, cuestionarios y resultados
Computadora Apple compatible con la que usamos	1	1	Para agilizar los trámites en la recepción con respecto a expedientes y reportes de resultados
Block de evolución y planes	12 block	1	Utilizado en los expedientes de pacientes
Block de recetas de medicamentos	12 block	1	Recetar medicamentos a pacientes
Solicitud de Hospitalización	12 block	1	Internamiento de pacientes
Solicitud de resultados de análisis	12 blok	1	Solicitar análisis a pacientes
Justificación de Asistencia	12 blok	1	Necesario para justificar la asistencia de los pacientes que aceptaron realizarse los exámenes
Referencia Especialista	6 blok		Para referir pacientes vistos
Fastener	150 cjas	12 cajas	Para expedientes Biopsias, archivo etc

CAJA COSTARRICENSE DE SEGURO SOCIAL

Presidencia Ejecutiva

Apartado: 10105 - Teléfono: 257-9122 - Fax: (506) 233-1850
San José, Costa Rica

No. 9400

23 de setiembre de 1997

Doctor
Tsuyoshi Sasagawa
Líder de Misión Japonesa
Proyecto de Detección Temprana
de Cáncer Gástrico
Hospital Max Peralta
Cartago

Estimado doctor:

Agradezco el gran interés e intención de su parte, como del resto de la Misión que usted representa, de dotar al Proyecto y por ende al Hospital Max Peralta de un Tomógrafo Axial Computadorizado (TAC), de gran beneficio tanto para los pacientes que son atendidos en el Proyecto como para el resto de los pacientes del Hospital que cubre una amplia área geográfica.

Definitivamente esta donación representa una gran adquisición para el Hospital, solventando los problemas que tenemos en este campo y le proporciona una capacidad de resolución mayor en cuanto a los servicios de imagenología.

Nuestra Institución se compromete a dotar y adecuar la planta física necesaria, asignar las plazas de Médico Radiólogo, Técnico en Radiología y de Oficinista que son indispensables para el funcionamiento del equipo. También nos hacemos responsables del mantenimiento preventivo-correctivo y repuestos que se requieran, como de suplir los materiales necesarios para realizar los estudios.

Es de gran importancia contar con la asesoría y capacitación de parte del grupo japonés para el adecuado uso de este equipo, que considero se logrará con la metodología de trabajo que ustedes, en conjunto con la contraparte costarricense han implementado en el Proyecto.

CAJA COSTARRICENSE DE SEGURO SOCIAL

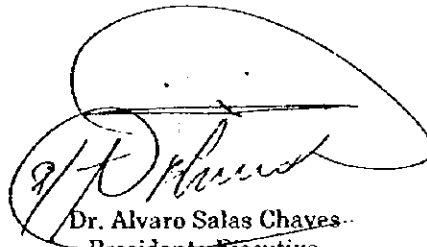
Presidencia Ejecutiva

Apartado: 10105 - Teléfono: 257-9122 - Fax: (506) 233-1850
San José, Costa Rica

No. 9400
Página No. 2

Nuevamente expreso nuestra gratitud a la iniciativa planteada y tenga la seguridad de que por nuestra parte se cumplirá con lo correspondiente.

Atentamente,



Dr. Alvaro Salas Chaves
Presidente Ejecutivo

atcc

- c: Sr. Fusaichi Yachi, Primer Secretario Embajada de Japón
Gerencia División Médica
Gerencia División de Operaciones
Dirección Regional Central Sur
Dirección Hospital Max Peralta
Dr. Horacio Solano, Director Proyecto Detección Temprana de Cáncer Gástrico
Archivo

San José, 9 de Octubre de 1997.

CAJA COSTARRICENSE DE SEGURO SOCIAL

Gerencia División Médica
Teléfono: 257-9122 - Telex: 234406
Cable CAOSESO - Apartado: 10106
San José, Costa Rica

Señora
Yoko Ogawa
Coordinadora
J.I.C.A.

**ASUNTO: EVALUACION SOBRE EL PROYECTO DE DETECCION
TEMPRANA DE CANCER GASTRICO.**

En respuesta a su solicitud emitida mediante nota P.D.T.C.G-105-97, de fecha siete de Octubre del presente año, me permito a Uds. contestar mi opinión sobre el proyecto mencionado en el epígrafe.

Evaluación del desarrollo del proyecto dentro del Hospital Max Peralta.

Dentro de la programación establecida por el Proyecto de Detección Temprana de Cáncer Gástrico, en el período comprendido entre Diciembre de 1996 a Setiembre de 1997, se estudiaron un total de 4930 personas, logrando detectar 36 personas portadoras de Cáncer Gástrico y operar un total de 35 personas, con lo que se les ha asegurado una mejor calidad de vida.

La población en estudio correspondió a las siguientes zonas: Paraíso y Guadalupe, cantones de la Provincia de Cartago. Así como la zona de los Santos, cantón de la Provincia de San José, cuya ubicación geográfica es colindante a la Provincia de Cartago.

CAJA COSTARRICENSE DE SEGURO SOCIAL

Gerencia División Médica

Teléfono: 257-8122 - Telex: 234406

Cable CACOSES0 - Apartado: 10106

San José, Costa Rica

Actualmente se encuentra en estudio la población de la zona de Oreamuno, también cantón de la Provincia de Cartago.

Cabe señalar que se han escogido estas poblaciones por ser los lugares de mayor incidencia de casos de Cáncer Gástrico a nivel nacional y que la programación establecida se ha cumplido a cabalidad por parte del equipo profesional japonés y costarricense.

Beneficios que ha traído el Proyecto al Hospital Max Peralta.

Para esta Gerencia y para la Caja Costarricense del Seguro Social el Proyecto en mención ha representado la oportunidad de contar con una experiencia de trabajo y un intercambio de conocimientos entre dos países Japón y Costa Rica, lo que ha permitido el enriquecimiento de ambas culturas, en el campo de la investigación y del tratamiento del Cáncer Gástrico, enorme problema en salud para ambos países.

Asimismo, nos ha permitido contar con la capacitación de nuestros profesionales del Hospital Max Peralta, de Cartago tanto en Japón como en Costa Rica, al tener el trato diario con los expertos japoneses que han estado en nuestro país, colaborando dentro del Proyecto. También, cabe recordar, que otros profesionales de otros centros hospitalarios se han visto beneficiados con la enseñanza y capacitación que han recibido dentro de las instalaciones del Proyecto, en el Hospital Max Peralta, lo que puede permitir la utilización de estas técnicas en otros centros asistenciales del país, con el beneficio que esto conlleva.

CAJA COSTARRICENSE DE SEGURO SOCIAL

Gerencia División Médica

Teléfono: 257-9122 - Telex: 234405

Cable CAOSESO - Apartado: 10106

San José, Costa Rica

La introducción de nueva y moderna tecnología también nos ha permitido aprender y realizar las diferentes actividades que involucran la detección y el tratamiento del Cáncer Gástrico con nuevas técnicas, lo que enriquece y fortalece el desarrollo de nuestros profesionales y nos permite colocarnos a la vanguardia a nivel de los diferentes países centroamericanos en el manejo de esta patología. Cabe mencionar la importancia que se ha tenido con este Proyecto dentro de nuestra institución, en este periodo de Reforma y Modernización que estamos viviendo ya que se fortalece aún más la concepción de calidad de la atención, compromiso con nuestros pacientes y trabajo en equipo, los cuales son pilares fundamentales de nuestro Modelo actual de Atención Directa a las Personas y asimismo, coincide con el lema que nuestra institución ha designado para 1997 y el cual es: El cliente es primero.

Sin embargo, indudablemente, el mayor beneficiario del aporte que este Proyecto ha brindado durante este periodo de labores, lo es la población cartaginesa sujeta a estudio, en donde, en algunos casos no sintomáticos se ha podido detectar el cáncer gástrico y erradicarlo, con lo que se le ha asegurado una mejor calidad de vida a las personas afectadas y por ende ha permitido que el indicador de años de vida perdidos tenga un impacto hacia futuro.

CAJA COSTARRICENSE DE SEGURO SOCIAL

Gerencia División Médica
Teléfono: 257-9122 - Telex: 234405
Cable CAOSESO - Apartado: 10105
San José, Costa Rica

Integración del Proyecto con el resto del Hospital

Se ha observado una integración de trabajo lenta, pero progresiva a lo largo de los meses, lo que ha permitido y permitirá hacia futuro el realizar diferentes actividades de una manera distinta, lo que es de suma importancia para el periodo de Modernización y de Mejoramiento de la Calidad de Atención que están sufriendo los servicios del Hospital Max Peralta y en forma general de todos los establecimientos hospitalarios del país.

Opinión sobre el manejo administrativo del Proyecto.

Considero que se ha tenido un adecuado manejo administrativo y presupuestario por parte de ambos equipos de trabajo: japoneses y costarricense, ya que el Proyecto ha manejado dos fuentes de financiamiento y se ha podido realizar una Programación y Ejecución conjunta.

Proyección futura del Proyecto y su relación con los planes del Hospital.

Conocedora de la visión del Hospital Max Peralta hacia futuro y de su deseo de ser sede de un Centro de Atención, Detección y Tratamiento del Cáncer Gástrico a nivel de Costa Rica, así como de ser Líderes a nivel nacional, centroamericano y de América Latina. Dando énfasis en que sea un Centro, desde el cual se de capacitación a otros profesionales a nivel nacional e internacional, con el fin de promover la extensión de la metodología japonesa en el Diagnóstico, detección y

CAJA COSTARRICENSE DE SEGURO SOCIAL

Gerencia División Médica

Teléfono: 257-9122 - Telex: 234405

Cable CACOSES0 - Apartado: 10106
San José, Costa Rica

detección y tratamiento de los pacientes portadores de Cáncer Gástrico, seguiremos dando el apoyo necesario para la realización del mismo

Deseo expresar un agradecimiento tanto al gobierno japonés, así como a la Agencia Internacional de Cooperación Japonesa por el apoyo brindado a nuestra querida Caja Costarricense del Seguro Social por la oportunidad de tener un Proyecto tan importante como este, que nos sirve como un ejemplo de trabajo y dedicación.

Sin otro particular:



Dra. Julieta Rodríguez Rojas
GERENTE DIVISION MEDICA

JJR/ME/liz

CC. Archivo

Cartago, 9 de Octubre de 1997.

Sra. Yoko Ogawa
Coordinadora
J.I.C.A.

**ASUNTO: EVALUACION SOBRE EL PROYECTO DE DETECCION
TEMPRANA DE CANCER GASTRICO.**

En respuesta a su solicitud emitida mediante nota P.D.T.C.G-105-97, de fecha siete de Octubre del presente año, me permito a Uds. contestar mi opinión sobre el proyecto mencionado en el epígrafe.

Evaluación del desarrollo del proyecto dentro del Hospital Max Peralta.

Dentro de la programación establecida por el Proyecto, en el período comprendido entre el 20 de Marzo de 1996 al 21 de Abril de 1997, se estudio un total de 2389 personas , correspondientes a la zona de **PARAÍSO**, de Cartago, de las cuales se encontrarón 23 pacientes portadores de Cáncer Gástrico, de los cuales 17 son personas con Cáncer Gástrico Temprano y seis con Cáncer Gástrico avanzados. Los veintitres casos fuerón operados.

La población de la zona **DE LOS SANTOS**, Provincia de San José, se estudio en el periodo comprendido entre el tres de Diciembre de 1996 al 11 de Julio de 1997, abarcando un total de 1795 personas estudiadas, pudiendo detectar nueve casos de Cáncer Gástrico, de los cuales ocho eran casos de Cáncer Gástrico Temprano y un caso de Cáncer Gástrico avanzado. Se operaron ocho de los casos.

A la población de la zona de **GUADALUPE** de Cartago, le correspondio ser estudiados, durante el periodo del 7 de julio de 1997 al 22 de setiembre del

mismo año. Fueron 746 casos en estudio, de los cuales se lograron detectar cuatro casos de Cáncer Gástrico, de los cuales era un caso de fase temprana y tres casos de cáncer gástrico avanzado. Todos se operaron.

Como puede observarse hasta el mes de julio del presente año se ha estudiado un total de 4930 personas, logrando detectar 36 personas portadoras de Cáncer Gástrico y operar un total de 35 personas, con lo que se les ha asegurado una mejor calidad de vida.

Actualmente se encuentra en estudio la población de la zona de Oreamuno, de Cartago.

Beneficios que ha traído el Proyecto al Hospital Max Peralta.

El Proyecto de Detección Temprana de Cáncer Gástrico desde sus inicios ha permitido la conjunción de dos diferentes culturas y por ende diferentes formas de pensamiento y de accionar. Consecuentemente, se introdujo en nuestra cultura organizacional una nueva cultura, que ingresa en momentos de cambio a nivel interno del hospital, lo que significó una nueva energía en donde lo más importante es el grado de compromiso de todos los trabajadores, cuyo único fin es la atención a las personas sujetas de estudio, así como un mejoramiento de la calidad y de la cálidez del mismo. Es importante señalar que el pilar fundamental de lo anteriormente descrito es el trabajo en equipo, tanto desde el punto de vista operativo, como en el análisis y discusión de los casos. Aún más en aquellos cuya condición detectada ha requerido de tratamiento quirúrgico conjunto (equipo japones y costarricense).

El Hospital, la Institución y Costa Rica se han visto beneficiados enormemente al poder contar con la introducción de nueva y moderna tecnología, mediante el ingreso de equipos de Radiología, Ultrasonido, Videogastroscopía, equipo de análisis de muestras (biopsias) en el campo de la Patología, Vehículos para el transporte de las personas en estudio. Lo que nos ha permitido colocarnos a la

vanguardia en la Detección Temprana de Cáncer Gástrico no solo dentro de la Caja Costarricense del Seguro Social, sino a nivel de los diferentes países centroamericanos. Esto permitió que para la instalación de estos aparatos, tanto la planta física, como la red eléctrica del Hospital Max Peralta, donde iba a funcionar el Proyecto se fortaleciera a fin de cumplir con las normas técnicas de calidad costarricense y japonesas, requeridas para el buen funcionamiento del mismo.

Otro de los aspectos de suma importancia, lo es la Capacitación que se les ha brindado por parte del Gobierno Japonés, a los diferentes profesionales de las distintas disciplinas (Cirugía, Radiología, Gastroenterología, Enfermería, Patología) en las técnicas japonesas de Detección Temprana.

El mayor beneficiario del aporte de este proyecto indudablemente e indiscutiblemente, es la población cartaginesa sujeta a estudio, en donde, en algunos casos no sintomáticos ha sido posible detectar el cáncer y poderlo erradicar, con lo que se le ha asegurado una mejor calidad de vida a las personas afectadas y por ende ha permitido que el indicador de años de vida perdidos tenga un impacto.

Integración del Proyecto con el resto del Hospital

En sus inicios, el Proyecto fue visto por el resto de las estructuras hospitalarias como un servicio separado del resto, como era de esperarse, ya que es una nueva forma de actuar y pensar, UNA AMENAZA. Sin embargo, con un trabajo continuo, desde Enero de este año se logra la integración parcial del Servicio de Radiología, iniciando el trabajo conjunto del radiólogo jefe del servicio con el equipo del proyecto, a fin de realizar Ultrasonidos y estudios especiales a los pacientes hospitalarios. El servicio de Neonatología, también se integra al contar este hospital con un Neonatólogo capacitado en Ultrasonido de Recién Nacidos,

brindando así un nuevo beneficio a la población infantil. En los últimos meses el servicio de Gastroenterología se ha tratado de integrar debido a la disminución del recurso humano profesional en esta rama y a la enorme demanda atender.

Otros logros de integración se han visto en los servicios de Enfermería, Cirugía, Transporte, Patología, Administración y Dirección. Así como con los diferentes Directores de Área de Salud, de los lugares en estudio.

Opinión sobre el manejo administrativo del Proyecto.

Se ha contado con dos fuentes de financiamiento para la ejecución de este Proyecto, uno por parte del Gobierno Japonés y J.I.C.A y otro por parte de la Caja Costarricense del Seguro Social a través del presupuesto del Hospital Max Peralta. El primero ha sido administrado por la Sra. Toyoko Seyno y actualmente por la Sra. Yoko Ogawa, ambas coordinadoras de J.I.C.A. y por el Lic. Abilio Gutiérrez, administrador del Hospital Max Peralta, quienes en forma conjunta han intercambiado conocimientos y han trabajado en equipo a fin de darle la fluidez necesaria al desarrollo del Proyecto.

Este trabajo en conjunto ha permitido la elaboración de la Programación y elaboración de Presupuestos como lo establece la normativa nacional.

Proyección futura del Proyecto y su relación con los planes del Hospital.

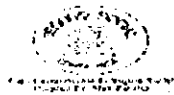
Actualmente se está trabajando fuertemente a fin de lograr una mayor integración que permita el poder alcanzar en el futuro el sueño de poder tener: Un Centro de Atención, Detección y Tratamiento del Cáncer Gástrico a nivel de Costa Rica, ser Líderes a nivel nacional, centroamericano y de América Latina. Dando un énfasis en que sea un Centro, desde el cual se de capacitación a otros profesionales a nivel nacional e internacional, con el fin de promover la extensión de la metodología japonesa en el Diagnóstico, detección y tratamiento de los pacientes portadores de Cáncer Gástrico.

Debo expresar un agradecimiento tanto al gobierno japonés, así como a la Agencia Internacional de Cooperación Japonesa por el apoyo brindado a este hospital, quienes conjuntamente con las autoridades de nuestra querida Caja Costarricense del Seguro Social nos han brindado la oportunidad de tener un Proyecto tan importante como este, que nos sirve como un ejemplo de trabajo y dedicación, el cual ha servido como un motor de energía y de cambio.

Sin otro particular:


Dra. Martha Escalante Peralta.





D.E. N° 331-97
08 OCTUBRE 1.997.

Sr.
Director División de Cooperación de Medicina.
Agencia Internacional de Japón. (J.I.C.A.)
PRESENTE.

Estimado Señor:

Mendiendo solicitud de la Sita. Yoko Okawa, Administradora del Proyecto, se procede a realizar evaluación del mismo, contando con la participación de un grupo de enfermeras, aplicando la metodología F.O.D.A. a fin de identificar en forma objetiva fortalezas, oportunidades, debilidades y amenazas que a continuación detallo:

FORTALEZAS DEL PROYECTO :

Contamos con instalaciones físicas adecuadas para la atención de los pacientes, los recursos materiales en dos oportunidades reforzado mediante donaciones, atención humanizada y oportuna a los pacientes que pertenecen al proyecto, disponibilidad de recursos económicos para llenar necesidades prioritarias de los pacientes, vigilancia médica continua de la evolución del paciente.

OPORTUNIDADES DEL PROYECTO:

- 1.-Apoyo gubernamental e institucional para el Proyecto.
- 2.-Gran interés comunitario.

Pág-2

DEBILIDADES DEL PROYECTO:

- *Deficiente planificación a nivel del Hospital.*
- *Los objetivos no fueron divulgados oportunamente.*
- *No existe transferencia de conocimientos.*
- *Limitaciones en la comunicación y coordinación.*
- *Desconocimiento de normas que regulen la atención de pacientes del Proyecto a nivel de Hospital.*
- *Limitaciones para planificar, ejecutar y evaluar la atención de enfermería que se brinda al paciente en equipo. (Japón - Costa Rica).*
- *Desconocimiento y/o falta de credibilidad de criterios y destrezas que posee el personal de enfermería del Hospital..*
- *Falta cortesía en el trato diario.*
- *No existe integración.*
- *No existe apertura para la realización de proyectos de investigación.*

AMENAZAS DEL PROYECTO:

Traslado del Proyecto a otro Centro.

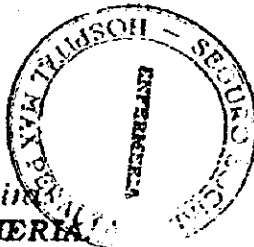
Pág-3

RECOMENDACIONES:

1. *Aplicar estrategias a fin de lograr integrar el personal de enfermería de ambos países, responsable de la atención de los pacientes.*
2. *Mantener en los servicios de encamados normas de manejo de paciente en pre y post operatorio.*
3. *Utilizar sistemas de comunicación adecuados (verbal-escrito).*
4. *El personal de enfermería japonés-costarricense apliquen sesiones de estudios, identifiquen errores con miras a buscar soluciones.*
5. *Evitar acciones que lesionen a las personas , guardar respeto por la idiosincracia de ambos grupos, unificar criterios.*

ATENTAMENTE,


Lic. Elieth Arjeta Pereira
DIRECTORA ENFERMERIA



C.
Sra. Dra. Marta Escalante.-Directora H.M.P.
Sra. Yoko Okawa. - Administradora Proyecto JICA.
Sr. Dr Horacio Solano Montero.- Proyecto JICA.
Sra. Lic. Ileana Solano Ortega. - Coordinadora Supervisión.
Sra. Lic. Deyanira Solano Ioveda.-Supervisora cirugías.
Sra. Lic. Xinia Fernández. - Enfermera U.T.I.
Sra. Bach. Iris Navarro Aharcá. - Enfermera U.T.I.
Archivo.

**UNIVERSIDAD DE COSTA RICA
VICERRECTORIA DE INVESTIGACION**

October 21th, 1997
VI-3189-UP-227-97

Sir
Dr. Fukuhara
Director
Medicine Cooperation Division
Japanese International Cooperation Agency

Dear sir:

By this means, I am pleased to inform you the advances of the Early Detection of Gastric Cancer Project carried out up to this moment. The objectives proposed by the Record Discussion (R/D) signed in February 28th, 1995 have been greatly achieved. However, when the first phase of the project that finishes on March 1998, only 7.000 people will be tested instead of 12.000 as it was manifested in the agreement. It was not possible to achieve our goal mainly because

1. We hadn't the number of patients we have projected by day in X-Rays.
2. We worked less days than we have programmed by month.

Most people have answered to our initiative very positive, 71% of the patients arrived to their appointments for the X-Rays test. The computerized information system is update and we have a complete register of the demographic, epidemiologic and clinical data of each patient. Besides, there is a permanent follow up of the population that participates in the project.

The pilot study on biological markers of precancerous gastric lesions and cancer is working out very good. We hope to discuss about this study with the Mission that is going to visit us next November. We are really sure that there are possibilities of reciprocal enrichment.

We have actively participated in disseminating the purposes of the project among professors, university students and by different means of communication. Also, the Early Detection of Gastric Cancer Project got the award "Calidad de Vida" (Health Quality) at the end of 1996 given by the Defensoría de los Habitantes.

We would be pleased to give to the members of the Japanese Mission the information they request and we hope to share our studies in detail.

Thanking in advance for your attention,



Alfonso
Dr. Yamleth González G.
Vice President for Research

M.Sc. Rafaela Sierra
Director
Health Research Institute (INISA)

Dr.マックス・ベラルタ病院プロジェクト関係者リスト

1997.OCT

	名前	役職他
1	Dra. マルタ エスカランテ ベラルタ	病院長
2	Lic. アリビオ ギテレス アルケダス	事務局長
3	Dr. オラシオ ソラノ モンテロ	プロジェクトディレクター・外科医 (笹川リーダーC/P・平成7年度日本研修)
4	Dr. フェルナンド メナ ウマニャ	プロジェクトサブディレクター・病理医 (佐々木専門家C/P) (平成8年度日本研修)
5	Dra. リネット フォンセカ チャコン	放射線医 (笹川由美子専門家C/P) (平成7年度日本研修)
6	Dr. フランシスコ サイエンス	消化器医 (南雲専門家C/P)
7	Dra. サンドラ チャベス モンヘ	消化器レジデント (南雲専門家C/P)
8	Dra. アレハンドラ グラナードス	麻酔医 (平成8年度日本研修)
9	Dr. エリック バイサン イダルゴ	外科医 (平成8年度日本研修)
10	Sr. アンドレス サナブリア ロベレス	放射線技師 (湯澤専門家C/P) (平成7年度日本研修)
11	Sr. ハコボ ビジャルタ ビジャルタ	放射線技師 (湯澤専門家C/P) (平成7年度日本研修)
12	Srta. ラウラ ミランダ	病理技師 (平成8年度日本研修)
13	Sr. ロヘル マルチェナ マルチェナ	内視鏡技師
14	Sra. ロシオ カスカンテ リベラ	内視鏡技師
15	Sra. カルメン ベレイラ	准看護婦
16	Sra. ヌリア アラジャ カルバハル	准看護婦
17	Sra. アレハンドラ カルボ モンヘ	秘書
18	Sra. フローラ コルデロ クベロ	受付
19	Sr. ホルヘ スニージャー ラミレス	受付
20	Sr. ホセ ビジャピセンシオ イダルゴ	運転手

21	Sr. ネルソン カリージョ	病理技師・大津専門家C/P (平成9年度日本研修・プロジェクト枠)
22	Dr. ルイス ギジェルモ モラーレス	外科医・高川専門家C/P (平成9年度日本研修・プロジェクト枠)
23	Sr. ビクトール ウーゴ リベラ	看護士・演専門家C/P (平成9年度日本研修・プロジェクト枠)
24	Dr. ディエゴ ギジェン コロンバリ	病理医 (平成9年度日本研修・大使館枠)

*Dra. マジョリエ サナブリア (消化器医・平成7年度日本研修) は体調不良のため病欠が重なり、今年8月にCCSSを退職した。

コスタ・リカ国胃ガン早期診断プロジェクト機材供与台帳

1 ページ

番号	検収日/区分	機材名/型式	数量	価格		配置場所
1	1995.12.10	ビデオ内視鏡スコープ OLYMPUS EVIS GIF-130	1	16,300.00	ドル	1) 検診センター
2	1995.12.10	ビデオ内視鏡光源 OLYMPUS EVIS CLV-U20	1	9,600.00	ドル	1) 検診センター
3	1995.12.10	ビデオ内視鏡モニター SONY PVM 2030MD	1	1,430.00	ドル	1) 検診センター
4	1995.12.10	ビデオ内視鏡本体 OLYMPUS EVIS CV-100	1	14,200.00	ドル	1) 検診センター
5	1995.12.10	ビデオ内視鏡カメラ modelo SCV-2	1	14,900.00	ドル	1) 検診センター
6	1995.12.10	VHSビデオテープレコーダー SONY VO-9500MD/R	1	2,445.00	ドル	1) 検診センター
7	1995.12.10	キャリア WM-30	1	3,150.00	ドル	1) 検診センター
8	1995.12.10	吸引器 OLYMPUS KV-4	1	2,650.00	ドル	1) 検診センター
9	1995.12.10	高周波発生装置 OLYMPUS UES-10	1	7,990.00	ドル	1) 検診センター
10	1995.12.10	スコープ洗浄機 OLYMPUS EW-20	1	15,800.00	ドル	1) 検診センター
11	1995.12.10	リーケージテスター OLYMPUS MB-155	1	145.00	ドル	1) 検診センター
12	1995.12.10	ケーブル BNC 6FT	2	26.00	ドル	1) 検診センター
13	1995.12.10	VHS用コントローラー SVO for SONY (S-VHS)	1	265.00	ドル	1) 検診センター
14	1995.12.10	ケーブル (カメラ用) Cable for SVC-2	1	36.00	ドル	1) 検診センター
15	1995.12.10	ケーブル (VHS用) SVRM-100 SVO-9500	1	309.00	ドル	1) 検診センター
16	1995.12.10	ケーブル (本体用) CBL RS-232	1	50.00	ドル	1) 検診センター
17	1995.12.10	ケーブル (本体用) CBL 25 PIN-BNC 6ft	1	55.00	ドル	1) 検診センター
18	1995.12.10	ケーブル (本体用) BNC TO BNC ADPR.	4	16.00	ドル	1) 検診センター
19	1995.12.10	ケーブル (本体用) BNC TO BNC ADPR.	1	59.00	ドル	1) 検診センター
20	1995.12.10	マウスピース MB-142	20	140.00	ドル	1) 検診センター

コスタ・リカ国胃ガン早期診断プロジェクト機材供与台帳

2 ページ

番号	検収日/区分	機材名/型式	数量	価格		配置場所
21	1995.12.10	敷布カテーテル MBPW-5L type-142	6	870.00	ドル	1) 検診センター
22	1995.12.10	霧り止め MA-002	5	10.00	ドル	1) 検診センター
23	1995.12.10	スネアーカテーテル SD-5L Snare set	3	1,320.00	ドル	1) 検診センター
24	1995.12.10	三双鉗子 FG-45L	3	1,200.00	ドル	1) 検診センター
25	1995.12.10	バスケット鉗子 FG-16L ,basket type	2	700.00	ドル	1) 検診センター
26	1995.12.10	クリップカテーテル HX-3L	2	2,080.00	ドル	1) 検診センター
27	1995.12.10	クリップ HX-3L/4U (MD-850)	2	840.00	ドル	1) 検診センター
28	1995.12.10	高周波カテーテル CD-3L	2	570.00	ドル	1) 検診センター
29	1995.12.10	局注針 NM-24L (25G, 8mm)	2	350.00	ドル	1) 検診センター
30	1995.12.10	カラープリンター SONY UP-1800MD SONY	1	2,650.00	ドル	1) 検診センター
31	1995.12.10	プリンター用紙 UPC-1010	10	850.00	ドル	1) 検診センター
32	1995.12.10	顕微鏡本体 BX50F3	1	1,500.00	ドル	2) 病理部門
33	1995.12.10	ランプ本体 5-UL110 12V/100W HAL	1	179.00	ドル	2) 病理部門
34	1995.12.10	ランプ管球 8-C406 JC12V/100W HAL-L	2	60.00	ドル	2) 病理部門
35	1995.12.10	電源コード UYCP-11 UYCP	1	17.00	ドル	2) 病理部門
36	1995.12.10	三眼鏡筒 3-U133	1	769.00	ドル	2) 病理部門
37	1995.12.10	写真真筒 3-U801	1	29.00	ドル	2) 病理部門
38	1995.12.10	二眼鏡筒 3-U123	2	1,244.00	ドル	2) 病理部門
39	1995.12.10	接眼レンズ 2-U1002	4	412.00	ドル	2) 病理部門
40	1995.12.10	接眼レンズ 2-U100H2	2	244.00	ドル	2) 病理部門

コスタ・リカ国胃ガン早期診断プロジェクト機材供与台帳

3 ページ

番号	検収日/区分	機材名/型式	数量	価格	配置場所
41	1995.12.10	レボルバー U-R156	1	266.00	ドル 2) 病理部門
42	1995.12.10	ステージ 4-U111	1	327.00	ドル 2) 病理部門
43	1995.12.10	コンデンサー 6-U120	1	196.00	ドル 2) 病理部門
44	1995.12.10	対物レンズ 1-UB921 2X/0.08	1	556.00	ドル 2) 病理部門
45	1995.12.10	対物レンズ 1-UB822 4X/0.16	1	496.00	ドル 2) 病理部門
46	1995.12.10	対物レンズ 1-UB823 10X/0.40	1	756.00	ドル 2) 病理部門
47	1995.12.10	対物レンズ 1-UB825 20X/0.70	1	894.00	ドル 2) 病理部門
48	1995.12.10	対物レンズ 1-UB927 40X/0.95	1	1,331.00	ドル 2) 病理部門
49	1995.12.10	ディスカッション装置 U-D0200 (3 persons)	1	1,511.00	ドル 2) 病理部門
50	1995.12.10	側視鏡筒部 U-D0300	1	1,094.00	ドル 2) 病理部門
51	1995.12.10	カメラ 7-U200	1	2,348.00	ドル 2) 病理部門
52	1995.12.10	全自動撮影コントローラー 7-U210	1	1,565.00	ドル 2) 病理部門
53	1995.12.10	カメラアダプター 7-U505	1	142.00	ドル 2) 病理部門
54	1995.12.10	本体 7-U520	1	531.00	ドル 2) 病理部門
55	1995.12.10	写真鏡筒 7-U820	1	332.00	ドル 2) 病理部門
56	1995.12.10	撮影レンズ 2-U730 EYCP-3.3X	1	184.00	ドル 2) 病理部門
57	1995.12.10	ケーブル UYCP-11	1	17.00	ドル 2) 病理部門
58	1995.12.10	フィルター 9-B323 431F550-W45	1	55.00	ドル 2) 病理部門
59	1995.12.10	フィルター 9-B302 BG-20	1	45.00	ドル 2) 病理部門
60	1995.12.10	焦点拡大機 7-U800	1	160.00	ドル 2) 病理部門

コスタ・リカ国胃ガン早期診断プロジェクト機材供与台帳

4 ページ

番号	検収日/区分	機材名/型式	数量	価格		配置場所
61	1995.12.10	業務用車両 Microbus MITSUBISHI L400	1	22,500.00	ドル	1) 検診センター
62	1995.12.10	患者輸送用車両 TOYOTA HIACE Commuter	1	17,250.00	ドル	1) 検診センター
63	1995.12.10	コンピューター Macintosh PERFORMA 6200 CD	1	2,851.00	ドル	6) コスタリカ大 学
64	1995.12.10	コピー機 TOSHIBA BD-1210	1	1,850.00	ドル	1) 検診センター
65	1995.12.10	エアコン TOSHIBA RAC13UKR2C	1	1,870.00	ドル	1) 検診センター
66	1995.12.10	ミキサー	2	3,630.00	ドル	1) 検診センター
67	1995.12.10	発泡剤	2	286.00	ドル	1) 検診センター
68	1995.12.10	消泡剤	20	440.00	ドル	1) 検診センター
69	1995.12.10	プラスチックコップ	1	44.00	ドル	1) 検診センター
70	1995.12.10	バリウムカップ	60	1,320.00	ドル	1) 検診センター
71	1995.12.10	計量カップ	2	66.00	ドル	1) 検診センター
72	1995.12.10	プロテクター	3	990.00	ドル	1) 検診センター
73	1995.12.10	レントゲン用フィルム 14X17 marca KODAK	10	3,500.00	ドル	1) 検診センター
74	1995.8.15	X線装置 (No.75-78含む) TOSHIBA DCA-200A	2	640,000.00	ドル	1) 検診センター
75	1995.8.15	デジタル画像処理装置 EPS-30	2		ドル	1) 検診センター
76	1995.8.15	レーザープリンター KODAK-1120	1		ドル	1) 検診センター
77	1995.8.15	フィルムビューワー Negatoscopio	2		ドル	1) 検診センター
78	1995.8.15	防護材料	1		ドル	1) 検診センター
79	1996.7.15	超音波診断装置 TOSBEE SSA-240A	2	78,000.00	ドル	1) 検診センター
80	1996.7.15	超音波椅子	2	4,000.00	ドル	1) 検診センター

番号	検収日/区分	機材名/型式	数量	価格		配置場所
81	1996.7.15	ビデオ内視鏡スコープ Olympas EvisGIF-130	1	16,300.00	ドル	1) 検診センター
82	1996.7.15	ビデオ内視鏡光源 Olympus EVISCLV-U20	1	9,600.00	ドル	1) 検診センター
83	1996.7.15	ビデオ内視鏡モニター SONY PVM1953 MD monitor	1	2,214.00	ドル	1) 検診センター
84	1996.7.15	ビデオ内視鏡本体 OLYMPUS EVIS CV-100	1	14,200.00	ドル	2) 病理部門
85	1996.7.15	ビデオ内視鏡カメラ SCV-2	1	14,900.00	ドル	1) 検診センター
86	1996.7.15	VHSビデオテープレコー SONY VO-9500MD/R	1	2,445.00	ドル	1) 検診センター
87	1996.7.15	キャリア WM-30	1	3,150.00	ドル	1) 検診センター
88	1996.7.15	吸引器 OLYMPUS kv4	1	2,650.00	ドル	1) 検診センター
89	1996.7.15	ケーブル BNC 6ft	2	26.00	ドル	1) 検診センター
90	1996.7.15	VHS コントローラ SONY SVO	1	265.00	ドル	1) 検診センター
91	1996.7.15	ケーブル SVC-2	1	36.00	ドル	1) 検診センター
92	1996.7.15	ケーブル SVRM-100	1	309.00	ドル	1) 検診センター
93	1996.7.15	ケーブル (本体用) CBL RS-232	1	50.00	ドル	1) 検診センター
94	1996.7.15	ケーブル (本体用) CBL25 PIN -BNC 6ft	1	55.00	ドル	1) 検診センター
95	1996.7.15	ケーブル BNC	4	16.00	ドル	1) 検診センター
96	1996.7.15	ケーブル rgb/sync 6f	1	59.00	ドル	1) 検診センター
97	1996.7.15	曇り止め MA-002	5	10.00	ドル	1) 検診センター
98	1996.7.15	スネアカテーテル SD-5L	3	1,320.00	ドル	1) 検診センター
99	1996.7.15	三双鉗子 FG-45L	3	1,200.00	ドル	1) 検診センター
100	1996.7.15	バスケット 鉗子 FG-16L	2	700.00	ドル	1) 検診センター

コスタ・リカ国胃癌早期診断プロジェクト機材供与台帳

6 ページ

番号	検収日/区分	機材名/型式	数量	価格		配置場所
101	1996.7.15	クリップカテーテル HX-3L	2	2,080.00	ドル	1) 検診センター
102	1996.7.15	クリップ HX-3L/4UMD-850	2	840.00	ドル	1) 検診センター
103	1996.7.15	高周波カテーテル CD-3L	2	570.00	ドル	1) 検診センター
104	1996.7.15	局注射 NM-24L 2.0 mm	2	350.00	ドル	1) 検診センター
105	1996.7.15	カラープリンター UP-1800MD	1	2,650.00	ドル	1) 検診センター
106	1996.7.15	プリンター用紙 UPC-1010	10	850.00	ドル	1) 検診センター
107	1996.7.15	ERCP用 カテーテル PR-200 ERCP	1	255.00	ドル	1) 検診センター
108	1996.7.15	ERCP用カテーテル PR-160 ERCP	1	255.00	ドル	1) 検診センター
109	1996.7.15	ビデオ内視鏡スコープ Olympus EVISJF-130	1	19,900.00	ドル	1) 検診センター
110	1996.7.15	生検鉗子	1	430.00	ドル	1) 検診センター
111	1996.7.15	顕微鏡本体	1	1,500.00	ドル	2) 病理部門
112	1996.7.15	レボルバー U-R106	1	232.00	ドル	2) 病理部門
113	1996.7.15	三眼鏡筒 U-SWTR2	1	1,649.00	ドル	2) 病理部門
114	1996.7.15	写真鏡筒 3-U801	1	29.00	ドル	2) 病理部門
115	1996.7.15	ステージ Olympus U-R106	1	327.00	ドル	2) 病理部門
116	1996.7.15	コンデンサー 6-U120	1	196.00	ドル	2) 病理部門
117	1996.7.15	接眼レンズ SWH 10X-H	2	316.00	ドル	2) 病理部門
118	1996.7.15	拡大器 7-U800	1	160.00	ドル	2) 病理部門
119	1996.7.15	カメラコントロール 7-U210	1	1,565.00	ドル	2) 病理部門
120	1996.7.15	プロジェクション EYPC 3.3x	1	184.00	ドル	2) 病理部門

コスタ・リカ国胃ガン早期診断プロジェクト機材供与台帳

7 ページ

番号	検収日/区分	機材名/型式	数量	価格		配置場所
121	1996.7.15	顕微鏡カメラ PM-C35	2	1,062.00	ドル	2) 病理部門
122	1996.7.15	対物レンズ 1-UB921 2X/0.08	1	556.00	ドル	2) 病理部門
123	1996.7.15	対物レンズ 1-UB822 4x/0.16	1	496.00	ドル	2) 病理部門
124	1996.7.15	対物レンズ 1-UB823 10x/0.40	1	756.00	ドル	2) 病理部門
125	1996.7.15	対物レンズ 1-UB825 20x/0.70	1	893.00	ドル	2) 病理部門
126	1996.7.15	対物レンズ 1-UB827 40X	1	1,331.00	ドル	2) 病理部門
127	1996.7.15	対物レンズ 1-UB831 60X	1	1,514.00	ドル	2) 病理部門
128	1996.7.15	ランプ本体 5-UL110 12V/100W HAL	1	179.00	ドル	2) 病理部門
129	1996.7.15	ランプ管球 8-C406 JC12V/100W HAL-L	4	120.00	ドル	2) 病理部門
130	1996.7.15	電源コード UYCP-11	1	17.00	ドル	2) 病理部門
131	1996.7.15	フィルター 7-U200	1	2,348.00	ドル	2) 病理部門
132	1996.7.15	カメラアダプター 7-U505 PM-DA-35	1	142.00	ドル	2) 病理部門
133	0196.7.15	ポラロイドカメラ Polaroid 7-U630 PM-CP-3	1	349.00	ドル	2) 病理部門
134	1996.7.15	照準機 7-U820 PM-VSP	1	332.00	ドル	2) 病理部門
135	1996.7.15	アダプター 7-U620 PM-DLF	1	1,124.00	ドル	2) 病理部門
136	1996.7.15	カラーコピー機 Picrostat PS200	1	12,909.45	ドル	2) 病理部門
137	1996.7.15	医療用写真撮影装置 MPS-11	1	35,000.00	ドル	2) 病理部門
138	1996.7.15	コンピューター Macintosh Performa 5215/75	1	1,875.00	ドル	2) 病理部門
139	1996.7.15	コンピューター Power MAC	1	2,530.00	ドル	6) コスタリカ大
140	1996.7.15	キーボード Apple Apple	1	178.00	ドル	6) コスタリカ大

コスタ・リカ国胃ガン早期診断プロジェクト機材供与台帳

8 ページ

番号	検収日/区分	機材名/型式	数量	価格		配置場所
141	1996.7.15	ポート Apple Apple	1	138.00	ドル	6) コスタリカ大
142	1996.7.15	スキャナー Apple Apple	1	888.00	ドル	6) コスタリカ大
143	1996.7.15	プリンター Apple Laser Writer 4/600	1	1,049.00	ドル	6) コスタリカ大
144	1996.7.15	ケーブル	1	21.00	ドル	6) コスタリカ大
145	1996.7.15	コンピューターソフト Fail Maker Pro Claris	1	287.00	ドル	6) コスタリカ大
146	1996.7.15	イメージジップ Imega Zip Drive 100MB	2	586.00	ドル	6) コスタリカ大
147	1996.7.15	顕微鏡カラーテレビ装置 MBA 342AC NIKKON	1	1,100.00	ドル	2) 病理部門
148	1996.7.15	三眼鏡筒 NIKKON 84212	1	705.00	ドル	2) 病理部門
149	1996.7.15	接眼レンズ 84220 CFWN 10X	2	190.00	ドル	2) 病理部門
150	1996.7.15	レポルバー 84220 CFWN 10X	1	195.00	ドル	2) 病理部門
151	1996.7.15	ステージ 84220 CFWN 10X NIKKON	1	245.00	ドル	2) 病理部門
152	1996.7.15	コンデンサー 79051 NIKKON	1	225.00	ドル	2) 病理部門
153	1996.7.15	対物レンズ 79066 NIKKON	1	215.00	ドル	2) 病理部門
154	1996.7.15	対物レンズ 85011 10X Nikkon	1	410.00	ドル	2) 病理部門
155	1996.7.15	対物レンズ 85012 20X	1	455.00	ドル	2) 病理部門
156	1996.7.15	対物レンズ 85013 40X Nikkon	1	515.00	ドル	2) 病理部門
157	1996.7.15	対物レンズ 78759 60X	1	780.00	ドル	2) 病理部門
158	1996.7.15	テレビカメラ S-V010 Sony DXC 151A	1	1,785.00	ドル	2) 病理部門
159	1996.7.15	ケーブル RGSB	1	215.00	ドル	2) 病理部門
160	1996.7.15	テレビアダプター 83043 C-mount	1	100.00	ドル	2) 病理部門

コスタ・リカ国胃癌早期診断プロジェクト機材供与台帳

9 ページ

番号	検収日/区分	機材名/型式	数量	価格	ドル	配置場所
161	1996.7.15	テレビモニター Sony PMV-1353-MD	2	2,800.00	ドル	2) 病理部門
162	1996.7.15	対物レンズ 85010	1	225.00	ドル	2) 病理部門
163	1996.7.15	フィルター NCB11 ND2A	1	140.00	ドル	2) 病理部門
164	1996.7.15	牽引開創器 Takasago TKZ-F10328K	1	6,518.02	ドル	2) 病理部門
165	1996.7.15	開腹器 AZ-480-00 Berchold	1	900.00	ドル	1) 検診センター
166	1996.7.15	開胸器 Mathey Ecarteurs	1	2,377.00	ドル	1) 検診センター
167	1996.7.15	人工呼吸器 Bennett 7200E	1	20,959.00	ドル	5) 集中治療室
168	1996.7.15	ビデオテレビ Hitachi	1	1,216.00	ドル	1) 検診センター
169	1996.7.15	電子機器電源安定装置 RU-1250EL EFI	3	5,400.00	ドル	1) 検診センター
170	1996.7.15	レントゲンモニター LCA-30A Toshiba	2	28,800.00	ドル	1) 検診センター
171	1996.7.15	処置ワゴン	1		ドル	3) 看護部門
172	1996.7.15	処置ワゴン (カート)	1	280.00	ドル	3) 看護部門
173	1996.7.15	包交車	1	1,317.16	ドル	3) 看護部門
174	1996.7.15	救急カート	1	1,720.00	ドル	3) 看護部門
175	1996.7.15	点滴スタンド	10	600.00	ドル	3) 看護部門
176	1996.7.15	清拭車	1	2,499.30	ドル	3) 看護部門
177	1996.7.15	超音波ネブライザー NEU-03	1	610.00	ドル	3) 看護部門
178	1996.7.15	尿器 245-004-02	10	58.10	ドル	3) 看護部門
179	1996.7.15	ガーゼカスト (大) Model 010-001-01	3	659.55	ドル	3) 看護部門
180	1996.7.15	ガーゼカスト (小) 010-001-12	3	122.01	ドル	3) 看護部門

コスタ・リカ国胃ガン早期診断プロジェクト機材供与台帳

10 ページ

番号	検収日/区分	機材名/型式	数量	価格		配置場所
181	1996.7.15	摂子 18cm	50	1,400.00	ドル	3) 看護部門
182	1996.7.15	鉗子立て	3	97.62	ドル	3) 看護部門
183	1996.7.15	鉗子 (有鉤)	10	280.00	ドル	3) 看護部門
184	1996.7.15	鉗子 (無鉤) No.53212-15	10	280.00	ドル	3) 看護部門
185	1996.7.15	外科剪刀 No.53123-15	10	350.00	ドル	3) 看護部門
186	1996.7.15	薬品壺 (万能壺)	12	220.80	ドル	3) 看護部門
187	1996.7.15	膿盆 BP-10-16	15	172.80	ドル	3) 看護部門
188	1996.7.15	ついたて	3	1,539.90	ドル	3) 看護部門
189	1996.7.15	低圧持続吸引器 No.036-1204	2	3,450.00	ドル	3) 看護部門
190	96.7.15	内視鏡用フィルム EKTACHROME 36		5,692.00	ドル	1) 検診センター
191	1996.7.15	自動吻合器 TA-90-3.5,EEA-25		15,557.00	ドル	1) 検診センター
192	1996.7.15	医療用冷蔵庫	1	5,897.00	ドル	2) 病理部門
193	1996,7,15	パラフィン伸展機	2	3,860.00	ドル	2) 病理部門
194	97.10.22 B) 現地調達	X線管球 東芝 DXB-O324CSO	2	77,746.80	ドル	1) 検診センター
195	97.9.12 B) 現地調達	消化器用造影剤 Baritop HD	1	54,169.20	ドル	1) 検診センター
196	97.9.30 B) 現地調達	エアーマット NABIS	1	1,213.40	ドル	3) 看護部門
197	97.9.30 B) 現地調達	点滴シーネ NABIS 30,50cm	12	732.00	ドル	3) 看護部門
198	97.9.30 B) 現地調達	シャワーチェア NABIS	2	667.70	ドル	3) 看護部門
199	97.9.30 B) 現地調達	ポータブルトイレ NABIS	2	720.00	ドル	3) 看護部門
200	97.9.30 B) 現地調達	医療用アイスノン NABIS	10	128.00	ドル	3) 看護部門

番号	検収日/区分	機材名/型式	数量	価格		配置場所
201	97.9.30 B) 現地調達	医療用防水シート NABIS	10	847.50	ドル	3) 看護部門
202	97.9.30 B) 現地調達	包交車カートポケット NABIS	2	141.30	ドル	3) 看護部門
203	97.9.30 B) 現地調達	おむつカバー NABIS	20	1,541.00	ドル	3) 看護部門
204	97.9.30 B) 現地調達	蓄尿器 NAVIS 3リットル	10	642.00	ドル	3) 看護部門
205	97.9.30 B) 現地調達	ホットキャビネット MURANAKA	1	1,352.00	ドル	3) 看護部門
206	97.10.22 B) 現地調達	処置用カート ARMSTRONG	1	400.00	ドル	1) 検診センター
207	97.10.21 B) 現地調達	スタンド式血圧計 TICOS	4	720.00	ドル	3) 看護部門
208	97.10.21 B) 現地調達	車椅子 HA-100SF	2	518.85	ドル	3) 看護部門
209	97.8.30 B) 現地調達	医療用冷蔵庫 ATLAS	1	552.87	ドル	3) 看護部門
210	97.8.4 B) 現地調達	エアータオル TCO-1500EA	3	688.91	ドル	3) 看護部門
211	97.8.26 B) 現地調達	自動吻合器 TA90-3.5,55-3.5,CEEA	1	21,816.00	ドル	4) 外科部門
212	97.9.30 B) 現地調達	内視鏡用染色剤 INDIGOCARMINE	300	5,676.00	ドル	1) 検診センター
213	97.8.27 B) 現地調達	抗A抗体 DAKO A0581	2	186.00	ドル	6) UCR
214	97.8.27 B) 現地調達	抗B抗体 DAKO A0582	2	186.00	ドル	6) UCR
215	97.8.27 B) 現地調達	抗H抗体 DAKO A0583	2		ドル	6) UCR
216	97.8.27 B) 現地調達	免疫組織化学キット DAKO K1392	1	370.00	ドル	6) UCR
217	97.10.2 B) 現地調達	マイクロピペット SIGMA	3	1,035.00	ドル	6) UCR
218	97.10.2 B) 現地調達	マイクロピペットチップ SIGMA	6千	462.00	ドル	6) UCR
219	97.10.2 B) 現地調達	凍結用チューブ SIGMA	100	610.00	ドル	6) UCR
220	97.10.2 B) 現地調達	エッペンドルフチューブ SIGMA	2	14,211.00	ドル	6) UCR

コスタ・リカ国胃癌早期診断プロジェクト機材供与台帳

12 ページ

番号	検収日/区分	機材名/型式	数量	価格		配置場所
221	97.10.7 B) 現地調達	ガストリン反応剤 INCSTAR	3	435.00	ドル	6) UCR
222	97.10.7 B) 現地調達	ペプシノーゲン反応剤 INCSTAR	3	1,290.00	ドル	6) UCR
223	97.8.12 B) 現地調達	自動免疫染色装置 CADENZA H.V	1	25,800.00	ドル	2) 病理部門
224	97.8.12 B) 現地調達	クリオスタット AS620E	1	15,000.00	ドル	2) 病理部門
225	97.8.15 B) 現地調達	遠心分離器 Hermle Z200A	1	3,958.10	ドル	2) 病理部門
226	97.8.28 B) 現地調達	デジタルフィルムレコー FP2-UMI,POM-PM	1	8,235.00	ドル	1) 検診センター
227	97.8.26 B) 現地調達	心電計付き肺機能検査装 CARDIOVIT AT10	1	9,996.00	ドル	1) 検診センター
228	97.8.11 B) 現地調達	X線出力アナライザー VICTORREN 6000M	1	33,300.00	ドル	1) 検診センター
229	97.8.11 B) 現地調達	レントゲンモニター輝度 VICTORREN	1	4,200.00	ドル	1) 検診センター
230	97.9.30 B) 現地調達	X線テストチャート PTW-FREIBURG 81	1	1,670.00	ドル	1) 検診センター
231	97.9.12 B) 現地調達	コンピュータ POWER MAC 6500	1	2,237.00	ドル	1) 検診センター
232	97.9.12 B) 現地調達	モニター APPLE VISION 1710	1	978.00	ドル	1) 検診センター
233	97.9.12 B) 現地調達	ノートブックパソコン POWER BOOK 1400	1	2,263.00	ドル	6) UCR
234	97.9.12 B) 現地調達	増設RAM DIMM 64M	1	543.00	ドル	1) 検診センター
235	97.9.12 B) 現地調達	UPS 300VA	1	130.00	ドル	6) UCR
236	97.9.12 B) 現地調達	レーザープリンタ MAC 600PS	1	1,040.00	ドル	1) 検診センター
237	97.9.12 B) 現地調達	ケーブル M0197LLB	1	25.00	ドル	6) UCR
238	97.9.12 B) 現地調達	ソフトウェア ADOBE PERSUASION	1	391.09	ドル	1) 検診センター
239	97.9.12 B) 現地調達	ソフトウェア ADOBE PHOTOSHOP	1	858.43	ドル	1) 検診センター
240	97.9.30 B) 現地調達	スライドフォルダ FUJI COLOR 2000 KEL	10	3,875.00	ドル	1) 検診センター

コスタ・リカ国胃ガン早期診断プロジェクト機材供与台帳

13 ページ

番号	検収日/区分	機材名/型式	数量	価格		配置場所
241	97.9.30 B) 現地調達	スライド防湿箱 FUJI DAMPOOF	10	938.30	ドル	1) 検診センター
242	97.9.26 B) 現地調達	コピー機 CANON NP6012	1	1,475.00	ドル	6) UCR
243	97.9.8 B) 現地調達	ミニバス TOYOTA COASTER	1	35,685.00	ドル	1) 検診センター

INDICADORES BASICOS DE LA SITUACION DE SALUD EN COSTA RICA.
1995

Indicador	Costa Rica	Cartago
Población (人口)	3.294.830	387.859
Alfabetismo (識字率)	95 % hombres 男 95 % mujeres 女	
Agua potable (上水道普及率)	100 % población urbana 68 % población rural	都市住民 農村住民
(医師)		
Médicos por 10.000 habitantes (1990-1995)		112,6
Porcentaje de calorías diarias per capita (1992)	2711	(エネルギー摂取カロリー)
Población con servicios de alcantarillados y evacuación de excretas (下水道)	100 % población urbana 24 % población rural	都市 農村
Población de pobre (1990-1994) (貧困層)	25 %	
Esperanza de vida al nacer (1990-1995) (寿命)	74,0 años hombres 男 78,6 años mujeres 女	
1995	コスタリカ	カルタゴ
Defunciones generales	13,85	1,40
Tasa de mortalidad general (平均死亡率) (por 1000 habitantes)	4,18	3,71
Tasa de natalidad (出生率) (por 1000 habitantes)	23,77	22,01
Tasa de mortalidad infantil (乳児死亡率) (por 1000 nacimientos)	13,24	13,71
Tasa de mortalidad, (por 1000. 000 habitantes)- 1990-1992		
enf. ap. circulatorio	160	164
tumores malignos (癌による死亡率)	110	110

CUADRO N° 14
MORTALIDAD SEGUN GRUPOS DE CAUSAS
POR GRUPOS DE EDAD (年齡別死因)
COSTA RICA 1995
(Tasa por 1000 habitantes)

G R U P O S D E C A U S A S	- 1 AÑO (*)		1 A 4		5 A 14		15 A 49		50 Y MAS			
	NO	TASA	NO	TASA	NO	TASA	NO	TASA	NO	TASA		
TOTAL	14061	4.18	1064	13.25	188	0.59	226	0.30	2434	1.40	10099	23.13
Enfer.infecciosas y parasitarias (感染症)	379	0.11	47	0.59	28	0.09	9	0.01	54	0.02	241	0.55
Tumores (恶性肿瘤)	2819	0.84	0	0.00	15	0.05	37	0.05	442	0.25	2325	5.33
Enfer.de las glándulas endocrinas, del metabolismo (内分泌代謝病) y trastornos de la inmunidad	522	0.18	11	0.14	7	0.02	9	0.01	184	0.10	411	0.94
Enfer.de la sangre y de los órganos hematopoyéticos (血液形成系疾患)	49	0.01	1	0.01	5	0.02	3	0.00	14	0.01	25	0.05
Trastornos mentales	77	0.02	0	0.00	0	0.00	0	0.00	33	0.02	44	0.10
Enfer.del sistema nervioso y de los órganos de los sentidos (神経系・感覚系)	252	0.07	25	0.31	18	0.06	28	0.04	79	0.04	102	0.23
Enfermedades del aparato circulatorio (循環系疾患)	4174	1.24	8	0.10	5	0.02	9	0.01	327	0.18	3825	8.75
Enfermedades del aparato respiratorio (呼吸器疾患)	1539	0.45	108	1.34	21	0.07	9	0.01	104	0.05	1297	2.97
Enfermedades del aparato digestivo (消化器疾患)	908	0.27	6	0.07	3	0.03	5	0.01	194	0.11	695	1.59
Enfermedades del aparato genitourinario (生殖系疾患)	290	0.09	2	0.02	2	0.01	2	0.00	39	0.02	245	0.56
Enfermedades del embarazo, el parto y el puerperio (産科系疾患)	16	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	16	0.00	0	0.00
Complic.del embarazo, el parto y el puerperio (1) (産科系疾患)	56	0.02	2	0.02	0	0.00	0	0.00	3	0.00	51	0.12
Enfer.de la piel y del tejido celular subcutáneo (皮膚系疾患)	45	0.01	1	0.01	0	0.00	2	0.00	18	0.01	24	0.05
Anomalías congénitas (先天性疾患)	351	0.10	293	3.65	29	0.09	15	0.02	13	0.01	1	0.00
Ciertas afecciones originadas en el período perinatal (胎児期影響)	521	0.15	521	6.49	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
Signos, síntomas y estados morbosos mal definidos	296	0.09	24	0.30	5	0.02	4	0.01	48	0.03	215	0.49
Clasificación suplementaria de causas externas, traumatismos y envenenamientos (外傷他)	1657	0.50	15	0.19	44	0.14	94	0.12	916	0.52	598	1.37

NOTA: (*) Tasa por 1000 nacimientos

FUENTE : Depto de Estadística, Ministerio de Salud
Sección Otros Programas Prioritarios
Dirección General de Estadística y Censos.

CANCER (Tasa estandarizada con la población mundial por 100.000 habitantes)
1985-1990

Tasa mortalidad
(がん死亡率)

Hombres	133,6
Mujeres	110,8

Tasa incidencia
(がん発生率)

Hombres	206,9	194,7
Mujeres	214,1	172,5

Estómago

(胃がん死亡率)

Hombres	45,3	54,6
Mujeres	19,8	21,3

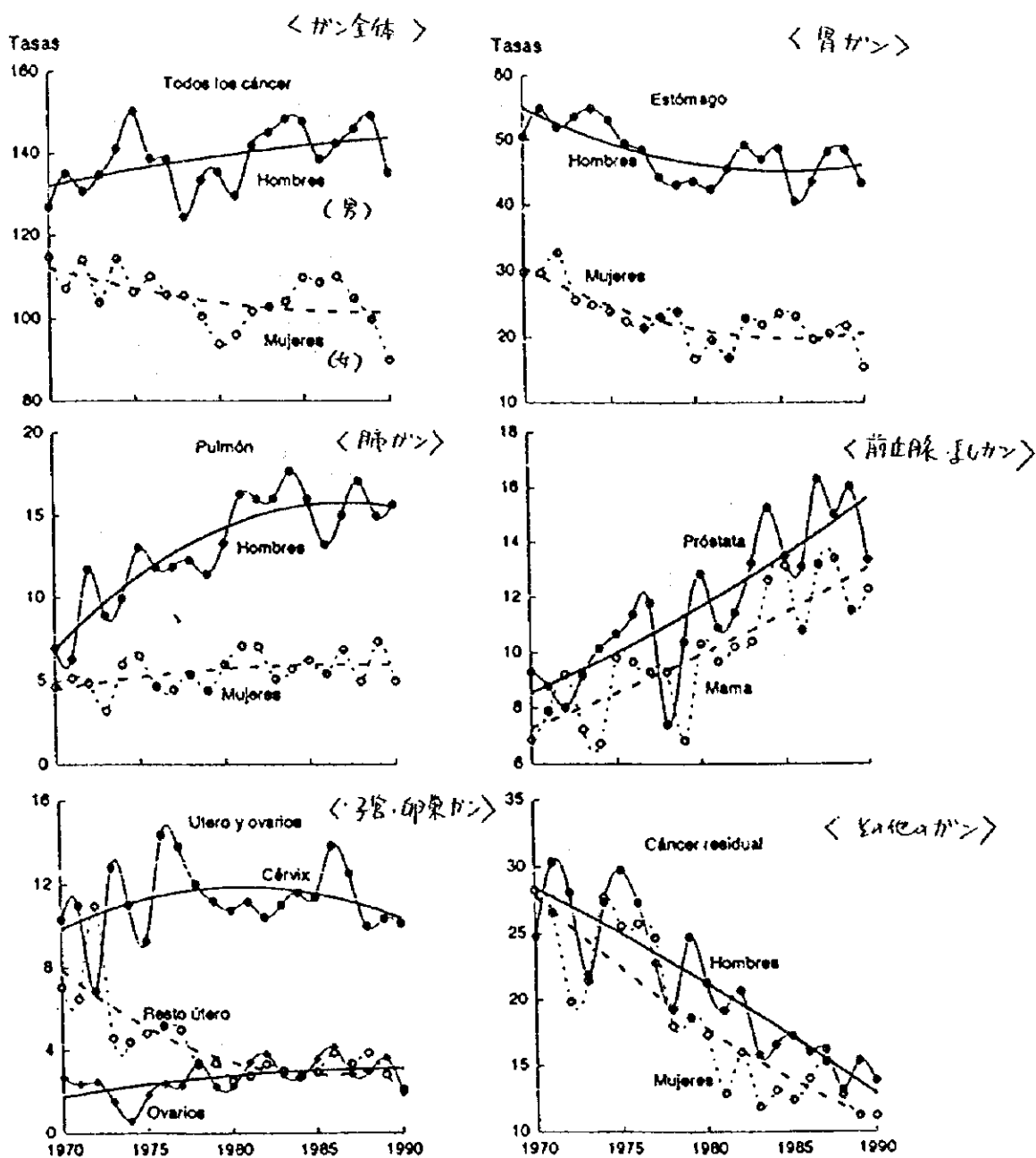


FIGURA 6.

TENDENCIA DE LA MORTALIDAD POR CÁNCER: TOTAL, ESTÓMAGO, PULMÓN, PRÓSTATA, CÉRVIX, OVARIO, RESTO DEL ÚTERO Y RESIDUAL. COSTA RICA, 1970-1990 (Tasas estandarizadas por 100.000 personas).

60 69

がん死の推移 (1970-1990)

CUADRO N° 15. *がん死の順位*

MORTALIDAD POR LOS CÁNCERES MAS FRECUENTES. COSTA RICA, 1970-1990.

	1970-1974	1975-1979	1980-1984	1985-1989	1990
<男>	<i>Hombres</i>				
	Estómago 胃	Estómago	Estómago	Estómago	Estómago
	Próstata 前立腺	Pulmón	Pulmón	Pulmón	Pulmón
	Pulmón 肺	Próstata	Próstata	Próstata	Próstata
	Páncreas 膵	Páncreas	Hígado 肝	Hígado	Colorrectal
	Leucemias 白血病	Leucemias	Colorrectal 直腸	Colorrectal	Hígado
<女>	<i>Mujeres</i>				
	Estómago 胃	Estómago	Estómago	Estómago	Estómago
	Cérvicouterino 子宮頸	Cérvicouterino	Cérvicouterino	Mama	Mama
	Otros utero 子宮	Mama	Mama	Cérvicouterino	Cérvicouterino
	Mama 乳房	Colorrectal	Pulmón	Colorrectal	Colorrectal
	Pulmón	Pulmón	Colorrectal	Pulmón	Pulmón

2-2 中央衛生行政機構と保健医療計画

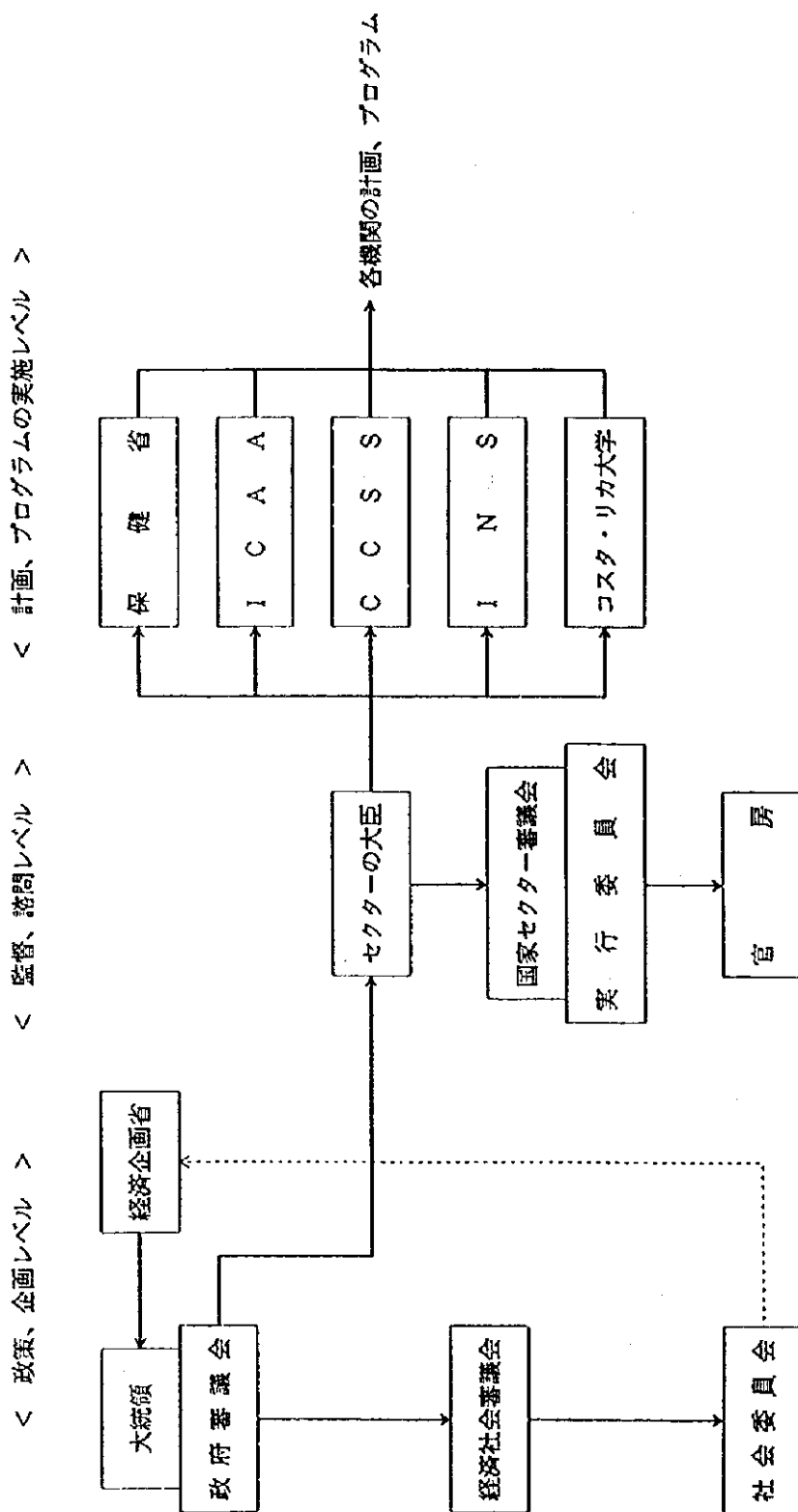
2-2-1 中央衛生行政機構

コスタリカにおいては、国民への平等な保健医療サービスの提供を目指して、1973年に「保健一般法 (La Ley General de Salud)」が設定され、その責任機関として保健省が設立 (Ministerio de Salud)された。さらに、国内の保健医療関係機関の協調体制を図るため、図2-2に示すような「保健医療セクター (Sector Salud)」が1983年に設立された。続いて1989年には、同セクターの改善による「国家保健医療システム (Sistema Nacional de Salud)」が設定されている (図2-3参照)。国家保健医療システムを形成する関係機関の概要は以下のとおりである。

- ①保健省 (Ministerio de Salud) : 同省は、国内の保健医療に関する政策および計画の策定と民間および公共の保健医療機関の行政指導を主要な任務とする。また保健医療に関する予防と活動の促進、疾病の監視、衛生環境のコントロールも併せて実施している。保健省の組織図は、図2-4に示すとおりである。
- ②コスタ・リカ社会保障財団 (CCSS : Caja Costarricense de Seguro Social) : 国民のための社会保障業務行っており、同システムの中での基本的な役割は、治療とリハビリのための保健医療サービスの実施である。また保健省と協力して、保健医療の促進と疾病の監視をおこなう。
- ③国家保険庁 (INS : Instituto Nacional de Seguros) : 個人および地域コミュニティの社会福祉に関する業務を行う。
- ④コスタ・リカ上下水庁 (ICAA : Instituto Costarricense de Acueductos y Alcantarillados) : 衛生環境に関して、家庭用飲料水、産業用水の供給とともに雨水を含め下水処理業務の監督管理をおこなう。
- ⑤研究機関 : 国内における主要な保健医療に関する研究機関は、国家保健研究所 (Instituto de Investigación de Salud) であり、国家保健医療システムに応じるための技術と人材の育成をおこなう。また、コスタリカ大学内においても同保健研究所と同様の人材育成のほか、保健医療に関する基礎研究をおこなっている。
- ⑥地方行政機関 (municipalidad) : 地域の総合的保健医療サービスの行政監督を行い、中央行政との調整を図る。

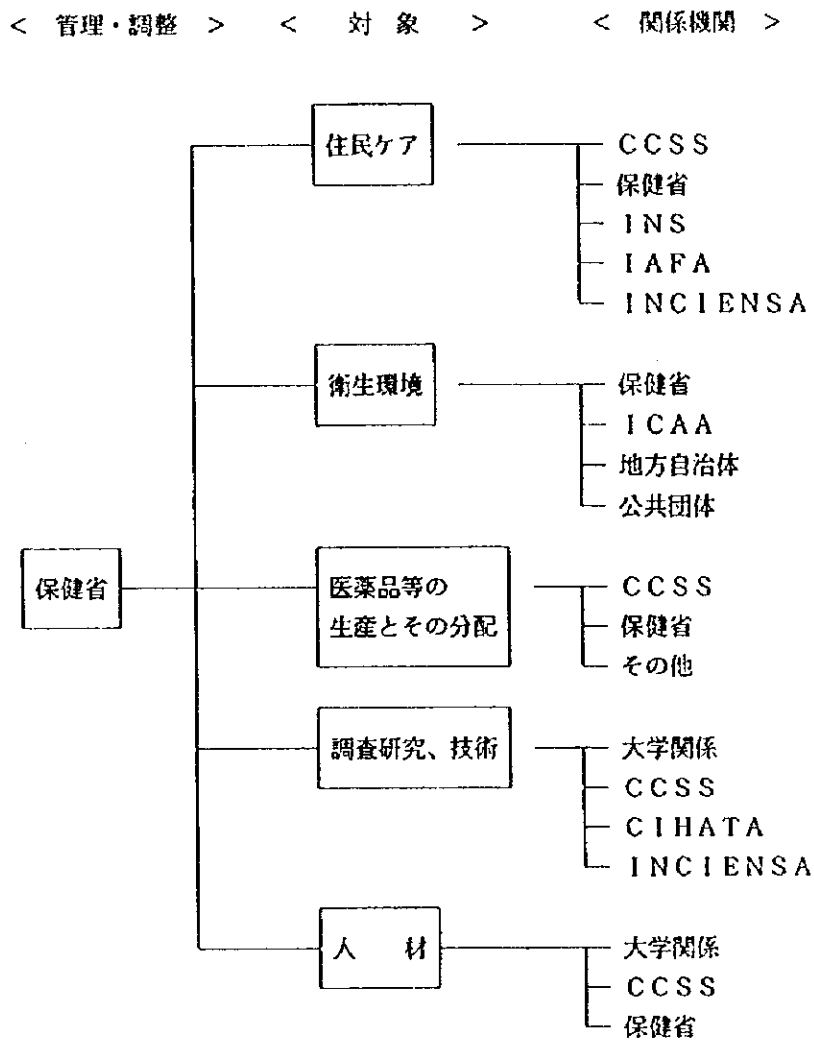
この他、NGOを含めた民間セクターと各種の地域コミュニティも同システムに組み込まれている。

図2-2 保健医療セクター概要図



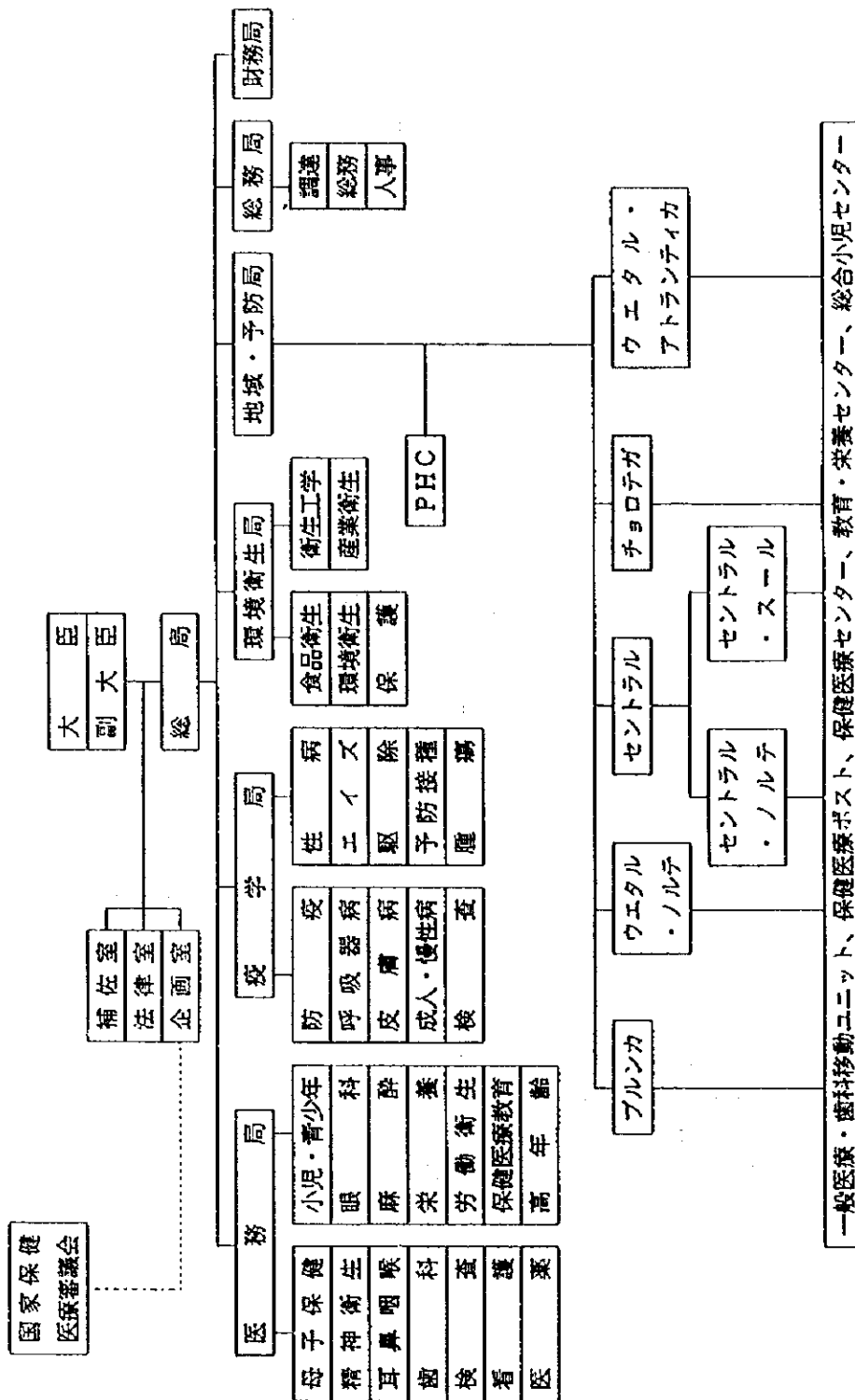
出典：PROPIUESTA DE READECUACION DEL MODELO DE ATENCION. UNIDAD PREPARATORIA DEL PROYECTO REFORMA SECTOR SALUD 1992

図2-3 国家保健医療システム概要図



出典：PROPUESTA DE READECUACION DEL MODELO DE ATENCION.
 UNIDAD PREPARATORIA DEL PROYECTO REFORMA SECTOR SALUD 1992

図2-4 保健省組織図（1988年現在）



一般医療・歯科移動ユニット、保健医療ポスト、保健医療センター、教育・栄養センター、総合小児センター

2-2-2 中央保健医療計画・予算

コスタ・リカにおける現行の最上位の保健医療計画は、1990年に保健省によって作成された、「国家保健医療計画 1990-1994年 (Plan Nacional de Salud 1990-1994)」である。同計画における基本目標は、次のとおりである。

- 全国民が、地域格差のない保健医療サービスを受けられるような環境の整備。
- 保健医療サービスの特定地域への集中を是正し、効率的に統合された保健セクターの確立。

これらの基本目標達成のため、保健省によって推進されている対策実行プログラムは以下のとおりである。

- 幼児および青少年のための保健医療の推進
- 女性のための保健医療の促進
- 成人および慢性疾患のための保健医療体制の整備
- 高齢者のための保健医療体制の整備
- 栄養改善の促進
- 歯科医療の推進
- 性病対策の促進
- 拡大予防接種計画 (EPI) の推進
- プライマリ・ヘルス・ケア (PHC) の普及・推進
- 皮膚病対策の促進
- 呼吸器疾患対策の推進
- エイズ対策のための体制整備
- 腫瘍対策の促進
- 耳鼻咽喉科医療活動の体制整備
- 眼科医療活動の体制整備

以上の実行プログラムを支援するため、国家予算 (中央政府の総支出) における保健医療部門への支出割合も拡大する傾向にあり、1972年における国家予算の同部門における占有率は 4.0%であったが、1990年には26.3%へと大幅な増加となっている。

また、保健医療セクター全体の経費は、1991年に46,662百万コロン (国内総生産の6.9%) であった。このうち各機関の占める割合は、保健省10.8%、CCSS 76.5%、ICA 7.3%、INS 3.0%、地方自治体が 2.4%であった。

2-3 地方衛生行政機構

地方における衛生行政は、現在の地方行政単位である県とは異なった「地域制(REGION)」を採用している。地域制では全国を、①ブルンカ(BRUNCA)、②セントラル(首都圏部はさらに二分：セントラル・ノルテ CENTRAL NORTE、セントラル・スール CENTRAL SUR)、③パシフィコ・セントラル(PACIFICO CENTRAL)、④ウエタル・アトランティカ(HUETARATLANTICA)、⑤チョコロテガ(CHOROTEGA)、⑥ウエタル・ノルテ(HUETAR NORTE)の6地域に分割するとともに、さらに、これら6地域を87のブロックに分割している。

これら地方衛生行政組織との連携は、国内の保健医療計画を推進する上で重要であり、地方と中央部とを直結させる機関として、「地域保健システム(SILOS: Sistemas Locales de Salud)」が形成されている。

第2編 参考資料

章	資料名
2-1	国別協力情報 コスタ・リカ、 国際協力事業団 1992.7 ラテン・アメリカ事典 1989、 ラテン・アメリカ協会
2-2	MEMORIA ANUAL 1989, 1991 . MINISTERO DE SALUD PROPUESTA DE READECUACION DEL MODELO DE ATENCION , UNIDAD PREPARATORIA DEL PROYECTO REFORMA SECTOR SALUD 1992 REGLAMENTO GENERAL DEL SISTEMA NACIONAL DE SALUD , MINISTERIO DE SALUD 1989
2-3	ANALISIS DE SITUACION DEL NINO Y LA MUJER EN COSTA RICA 1991 , UNICEF MEMORIA ANUAL 1989, 1991 . MINISTERO DE SALUD REGLAMENTO GENERAL DEL SISTEMA NACIONAL DE SALUD , MINISTERIO DE SALUD 1989

第3編 保健医療事情

3-1 指標

コスタ・リカにおける人口および保健医療の基本的な指標は、表3-1に示すとおりである。また死亡原因の推移および平均余命の概要は、下記のとおりである。

3-1-1 死亡原因の推移

コスタリカにおける死亡者数（人口1万人に対する死亡率）は、1970年の67人から1990年の3.8人と著しく減少しており、特に、1970年から1975年の間における減少が顕著である。主な死因としては1970年に1、2位を占めていた下痢症（胃腸炎および結腸炎）、気管支炎、肺炎が減少し、最近では心筋梗塞、胃ガンがそれぞれ上位を占める状況にある。最近（1970～1990年）の国内における主要な死亡原因の推移は、下表の表3-2に示すとおりである。

表3-2 死亡原因の推移

死 因	1970年		1975年		1980年		1985年		1990年	
	死者数	率	死者数	率	死者数	率	死者数	率	死者数	率
a) 下痢症	1,208	7.0	496	2.5	118	0.5	148	0.6	174	0.6
b) 気管支炎、肺炎	853	4.9	389	2.0	310	1.4	229	0.9	261	0.9
c) 筋梗塞	442	2.6	540	2.7	634	2.8	922	3.5	910	3.0
d) 他の心不全	443	2.6	157	2.7	180	0.8	189	0.7	202	0.7
e) 悪性新生物（胃）	353	2.0	389	2.0	377	1.7	556	2.1	552	1.8
f) その他（交通事故等）	8,205	47.4	7,644	38.8	7,654	33.6	8,449	32.0	9,267	30.7
合 計	11,504	66.6	9,615	48.9	9,273	40.8	10,493	39.8	11,366	37.7

注：率は人口1万人に対する死亡者数

出典：MEMORIA ANUAL 1991, MINISTERIO DE SALUD

3-1-2 乳児死亡率（早期新生児、新生児）

乳児死亡率を出生千人に対しての動向で見ると、1970年には61.6人であったが、1980年に19.1人、1990年には15.3人と著しく減少する傾向にある。

早期新生児の死亡率は、出生千人に対して、1970年の17.2人から1990年の7.1人へ、また、新生児の死亡率も同時期に25.2人から9.1人へと減少している。しかしながら、新生児死亡率の乳児死亡率に占める割合は1970年の41%から1990年の59%に増加している。

さらに、乳児死亡率に関しては、地域格差が存在しており、1988-1989年の都市部およ

び農村部での乳児死亡率（出生千人に対する乳児死亡数）は、それぞれ13.5人、16.5人である。地域別では、同時期にウエタル・ノルテ地域の12.2人とウエタル・アトランティカ地域の20.0人と格差が生じている（表3-3、3-4、3-5および3-6参照）。

乳幼児の主な死因としては、1970年には一般の死因と同じく下痢症および気管支炎、肺炎が1、2位を占めていたが、1990年にはそれぞれ4、5位となり件数自体も著しく減少している（表3-7参照）。

3-1-3 平均余命

同国の平均寿命の推移は、表3-8に示すとおりであるが、1990年における平均余命は、平均75年（男性73年、女性78年）であり、中南米地域（カリブ諸国を含む）では最も高い値である。平均余命の推移は、1960～1965年に65.6年であったものが、1990年には74.7年とこの30年間に約10年の伸びである。年平均では1970-1975年の0.66年が最大で、その後は鈍化している（表3-8参照）。

3-10 医療施設

コスタ・リカにおける保健医療施設網の概要を図3.11に示す。同国の保健医療施設網は従来、保健省とCCSSのものが並存していたが、重複した地域もあり、不合理であるため、1989年の「国家保健システムの一般規約(Reglamento General del Sistema Nacional de Salud)」により、協調体制が打ち出されている。

同規約では、医療対象となる地域、分布人口の割合等によって、医療施設の規模を下記のような、3つのレベルに区分し、それぞれ有機的な連携を図ろうとしている。

- 第1レベル: ヘルスポスト及び保健医療センター(保健所)程度の施設規模であり、郡単位の規模を(人口5,000~6,000人以下)対象にした保健医療活動の実施。
- 第2レベル: 地域(REGION: プルンカ、チョルテガ、ウエルタル等)を包括した保健医療施設規模であり、手術及び入院可能な病院としての機能を有する。
- 第3レベル: 全国を対象とした医療施設であり、国立病院がこれに相当する医療施設である。

現在、第1レベルでは相互の協力体制ができあがっているが、第2、第3レベルは調整中である。現在(1992年)、全国には、29の病院があり、その内15の病院、およそ半分が首都圏のセントラル地域に配置されている。一方、病床数は、6,382床あり、その80%がセントラル地域に集中している(表3-22参照)。一人当たり病床数は、近年、漸次減少の傾向にあり、1985年に人口千人当たり2.9床であったものが、1990年2.3床、1992年には2.07床に減少している(表3-23参照)。

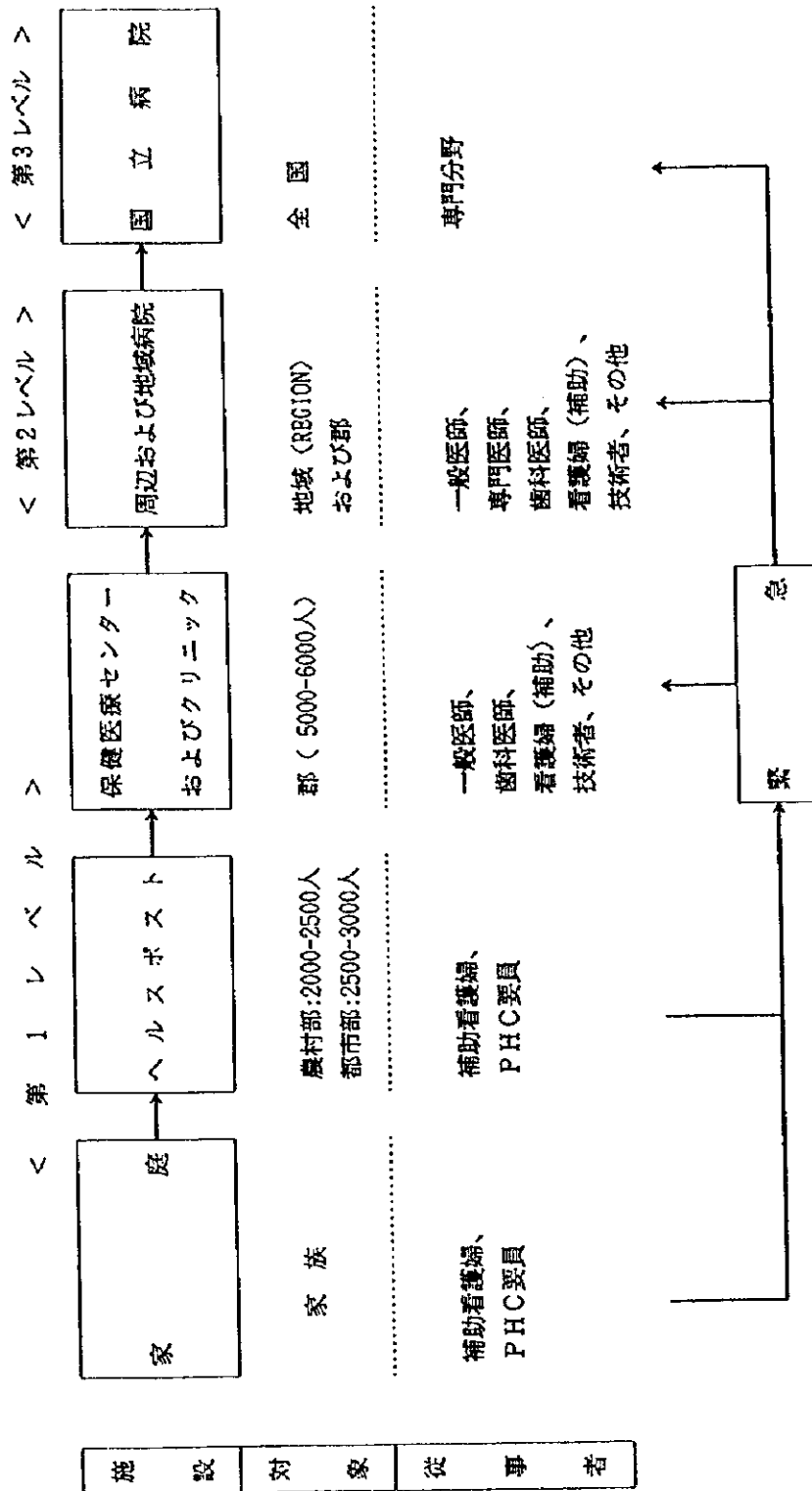
病院以外の保健医療施設には、保健省管轄のヘルスポスト(Puesto de salud)、保健医療センター(Centro de salud)とCCSS管轄のクリニック(Clinica Tipo 1~Tipo 4)がある(表3-24参照)。

ヘルスポストは全国に376ヶ所が設置されている。地域分布を全体に対する割合で見ると、セントラル・ノルテ、チョロテガ、プルンカそれぞれが17.6%、パシフィコ・セントラルが最も少なく8.5%である。

保健医療センターは58ヶ所が全国に設置されている。地域では、セントラルが全体の69%を占めている。

CCSS管轄下であるクリニックは内容に応じてタイプ1よりタイプ4に分けられており、全体で144施設ある。地域別では、セントラルが全体の48.6%を占めている。

図3-1 保健医療サービス提供体制図



出典：PROPOSTA DE READECUACION DEL MODELO DE ATENCION. UNIDAD PREPARATORIA DEL PROYECTO REFORMA SECTOR SALUD 1992

表3-22 地域および施設タイプ別病床の分布

地 域	施設タイプ					合 計
	国立病院	地域病院	周辺病院			
			1	2	3	
首都圏	3,644	-	-	-	-	3,644
セントラル・バル	-	125	-	226	104	455
セントラル・スル	595	294	-	-	120	1,009
ボフィコ・セントラル	-	180	53	-	-	233
ウエタル・バル	-	145	10	-	-	155
フォロガ	-	127	27	-	105	259
ウエタル・アトランティカ	-	108	-	85	-	193
ブルカ	-	210	140	84	-	434
合 計	4,239	1,189	230	395	329	6,382

出典：PROPUESTA DE READECUACION DEL MODELO DE ATENCION,
UNIDAD PREPARARIA DEL PROYECTO REFORMA SECTOR SALUD 1992

表3-23 病床数の推移

年	病床数	率
1985	7,220	2.9
1986	7,181	2.8
1987	7,129	2.8
1988	7,080	2.6
1989	6,966	2.4
1990	6,887	2.3

注：率は人口千人当り

出典：MEMORIA 1989, 1990 CCSS

表3-24 地域別の保健医療施設数 1992年

地 域	病 院				クリニック				保健医療 保健医療		合 計
	国 立 地 域		周 辺		タイプ				センター	ポスト	
	1	2	3	4	1	2	3	4			
首都圏	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6
セントラル・ノルテ	0	1	0	2	1	9	5	6	23	66	118
セントラル・スール	3	1	0	1	33	2	4	6	17	55	122
パシフィコ・セントラル	0	1	1	0	6	6	0	1	3	32	50
ウエタル・ノルテ	0	1	1	0	16	0	0	0	2	42	62
チョロチガ	0	1	1	0	13	7	1	0	4	66	94
ウエタル・アトランティカ	0	1	0	1	8	6	1	0	3	49	69
ブルンカ	0	1	3	1	6	1	2	0	6	66	86
合 計	9	7	6	4	3	91	27	13	58	376	607

出典：PROPUESTA DE READECUACION DEL MODELO DE ATENCION. UNIDAD PREPARATORIA DEL PROYECTO REFORMA SECTOR SALUD 1992

1) 第1レベル

第1レベルの業務内容は、地域での保健医療活動の促進、病気の予防、簡単な外来治療である。このレベルに含まれる医療施設は、ヘルスポスト（Puesto de salud）、保健医療センター（Centro de salud）、一般医と歯科の移動ユニット（Unidad mobil medica y odontologicas）、クリニック・タイプ1（Clinica tipo 1）、タイプ2（Clinica tipo 2）である。

ヘルスポスト：地域医療活動の先端機関として機能する。施設の人員構成は補助看護婦とPHC委員からなり、農村部では2,000～2,500人、都市部では2,500～3,000人の住民をカバーする。主な業務としては、

- 地域住民へのPHCの促進
- 衛生活動の促進
- 医療相談
- 感染症、結核、性病の発生時の報告を行っている。

保健医療センター：保健医療センターは、医師等の医療従事者が駐在し、保健医療ケアおよび保健省関係の地域行政の監督を行っている。人員構成は、医師、歯科医師、看護婦、その他の技術者からなり、5,000～6,000人の住民をカバーする。主な業務としては、

- 診察、治療
 - 慢性疾患のコントロール
 - 家族計画
 - 妊娠期の医療相談
 - 予防接種
 - 栄養失調の相談
 - 乳ガン、子宮ガンの発見
 - 血液、尿検査
 - 歯科診療、治療
 - 環境衛生および教育普及活動を行っている。

一般医および歯科の移動ユニットは、医師または歯科医師と基本的な必要機材を登載した車、小型船あるいは小型飛行機により定期的に特定地域を巡回する。その数は、一般医療移動ユニットが14、歯科医療移動ユニットが62である。

クリニック・タイプ1：タイプ1は、CCSSの医療施設網の先端機関で、91の施設が主に農村部に展開しており、1ヶ所が2,500～10,000人の住民をカバーする。主な業務は、一般診療、慢性病の診療、歯科治療、保健省との協力による妊娠期女性のケア、家族計画、予防接種、家庭訪問を行っている。しかし、これらの業務が全てのクリニックで行われているわけではなく、現在も業務内容の拡張が進行中である。1991年現在で

の状況は、タイプ1全体において、その23%が歯科治療、24%が家庭訪問を現在実施している。その他、医療活動を支援するものとして、薬局（地域の疫学的状況に応じて薬品がストックされ、定期的に不足分は補充される）、検査室（血液、細菌、化学それぞれの検査を行う。技術者は常駐の場合もあり、週に2～3日、別のクリニックより派遣される場合もある）がある。また、緊急医療活動は、病状により勤務時間内で行われている。

人員構成は、一般医師、看護婦あるいは補助看護婦、薬局従事者、検査従事者、地域およびコミュニティのための従事者、運転手である。

クリニック・タイプ2：タイプ2は、タイプ1を支援することを目的とし、27の施設が農村部あるいは都市部に展開しており、1ヶ所が10,000～20,000人の住民をカバーする。業務内容はタイプ1と類似しており、量的な面で拡張が図られている。

人員構成は、一般医師（2あるいは3名）、細菌分析者、歯科医師、看護婦および補助看護婦（両方あるいは片方）、薬局従事者、検査従事者、地域およびコミュニティのための従事者、庶務（施設機能の調整）、事務員、運転手である。

2) 第2レベル

このレベルでは、第1レベルでの予防、治療、治療後のリハビリ等につき支援することを目的としている。このレベルに含まれる施設は、保健省管轄の一般病院、CCSS管轄のクリニック・タイプ3、タイプ4である。

クリニック・タイプ3：タイプ3では、13の施設が都市部、農村部に配置され、1ヶ所が25,000～50,000人の住民をカバーする。主な業務は、次のとおりである。

- －複雑ではない外科治療を含めた一般医療、歯科に関する治療活動
- －環境衛生、感染疾患のコントロール、予防接種、母子プログラム、家庭訪問等の促進
- －緊急医療活動の実施
- －薬局を通じての医薬品の供給
- －細菌および血液に関する検査
- －罹患、死亡の記録

人員構成は、一般医師、歯科医師、細菌分析者、薬剤師、看護婦、補助看護婦、薬局従事者、検査従事者、地域およびコミュニティのための従事者、庶務、管理長、保健医療の記録者、事務員、運転手である。

クリニック・タイプ4：同医療施設は、1ヶ所当たり、50,000人以上の住民をカバーしており、業務内容はタイプ3と類似しているが、放射線診断のような、タイプ3より複雑な治療内容を実施することとされている。

一般病院：その規模と診療内容により、周辺病院（Hospital periferico）1、2、3と地域病院（Hospital regional）に分けられている。基本的には、一般診療、外科、産

婦人科、小児科、歯科、緊急医療が行われ、他に放射線診断、臨床検査も実施されている。

各病院の病床の数はそれぞれ、周辺病院1が50床以下、周辺病院2が50～100床、周辺病院3が100～200床、地域病院の病床数は200～350床である。また、緊急の場合を除き、周辺病院1での手術は行なわれない。

3) 第3レベル

このレベルはコスタ・リカの医療施設網の頂点を成しており、主に特殊あるいは複雑な疾患に専門的に対処することを目的としている。また、人材教育、調査試験機関の役割も担っている。このレベルに含まれる施設は、国立病院 (Hospital nacional) と特別病院 (Hospital especializado) である。

3-11 医薬品、医療用具、衛生材料

医薬品の使用、流通、評価等に関する行政は保健省の医務局(Division Servicio de Salud)下の薬剤部(Departamento de Farmacia)で行われ、実際の医薬品の供給、その品質管理の大部分はCCSSにより行われている。ワクチンに関しては、自国生産のものではなく、すべて輸入されており、一部は無償供与されている。試薬類を含めた医薬品の認可は保健省、CCSS、医薬委員会(Conite de Farmacoterapia)により行われており、認可リスト(Lista Oficial de Medicamentos)が公開されている。

CCSSでの医薬品の供給は、中央の貯蔵施設(Almacen Central)または地域に配置された施設において管理され、供給される。その他CCSSでは医薬品、医療用具等の製造も行っており、1990年における実績は金額にして、750千コロンであった。

JICA